

計画平面図 S=1:100

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	標高
3-S02	17286.175	-78345.269	1388.894
S408	17330.258	-78327.219	1396.771
4S01	17275.397	-78316.071	1391.224
4S02	17306.820	-78317.226	1394.420

世界測地系(測地成果)

点名	X座標	Y座標	標高
3-S02	17286.175	-78345.269	1388.894
S408	17330.258	-78327.219	1396.771
4S01	17275.397	-78316.071	1391.224
4S02	17306.820	-78317.226	1394.420

主要素計算書 散策路

IP	IP間方向角	IA	R	曲	線	SL	表	CL	IP間距離	X座標	Y座標
CP0.0	306°49'20"								5.549	17282.544	-78320.566
CP5.6	348°47'52"	47°58'32"							6.056	17285.387	-78325.331
CP11.6	334°12'53"	14°34'58"							4.140	17291.330	-78326.508
CP15.7	332°28'01"	1°44'52"							5.004	17295.058	-78328.309
CP20.8	331°51'33"	0°36'28"							2.716	17299.495	-78330.622
CP23.5	26°53'06"	55°01'33"							1.842	17301.890	-78331.903
CP25.3	340°24'49"	46°28'17"							4.737	17303.533	-78331.070
CP30.0	303°29'34"	36°55'16"							1.127	17307.996	-78332.658
CP31.2	344°15'16"	40°45'42"							5.001	17308.618	-78333.598
CP31.39	340°46'10"	3°29'07"							2.414	17313.431	-78334.955
CP36.6	76°02'50"	95°16'40"							3.662	17315.710	-78335.750
CP42.3	98°06'35"	22°03'45"							8.393	17316.593	-78332.196
CP50.6										17315.409	-78323.887

中間点計算書 散策路

点名	X座標	Y座標
CP0.0	17282.544	-78320.566
CP5.6	17285.387	-78325.331
CP11.6	17291.330	-78326.508
CP15.7	17295.058	-78328.309
CP20.8	17299.495	-78330.622
CP23.5	17301.890	-78331.903
CP25.3	17303.533	-78331.070
CP30.0	17307.996	-78332.658
CP31.2	17308.618	-78333.598
CP31.39	17308.827	-78333.657
CP33.79	17311.137	-78334.308
CP35.98	17313.245	-78334.902
CP36.2	17313.431	-78334.955
CP38.6	17315.710	-78335.750
CP41.40	17316.388	-78333.021
CP42.3	17316.593	-78332.196
CP45.80	17316.092	-78328.682
CP47.50	17315.852	-78326.999
CP50.6	17315.409	-78323.887

主要素計算書 防護柵

IP	IP間方向角	IA	R	曲	線	SL	表	CL	IP間距離	X座標	Y座標
BP0.0	101°46'36"								8.016	17274.029	-78336.198
BP8.0	40°44'57"	61°01'39"							9.826	17272.393	-78328.351
BP17.8	13°52'28"	26°52'30"							6.439	17279.837	-78321.937
BP24.3	4°38'13"	9°14'15"							8.980	17286.088	-78320.393
BP33.3	353°15'34"	11°22'39"							3.919	17295.039	-78319.667
BP37.2	347°08'25"	6°07'09"							16.903	17296.931	-78320.127
BP54.1										17315.410	-78323.889

中間点計算書 防護柵

点名	X座標	Y座標
BP0.0	17274.029	-78336.198
BP8.0	17272.393	-78328.351
BP17.8	17279.837	-78321.937
BP24.3	17286.088	-78320.393
BP33.3	17295.039	-78319.667
BP37.2	17296.931	-78320.127
BP54.1	17315.410	-78323.889

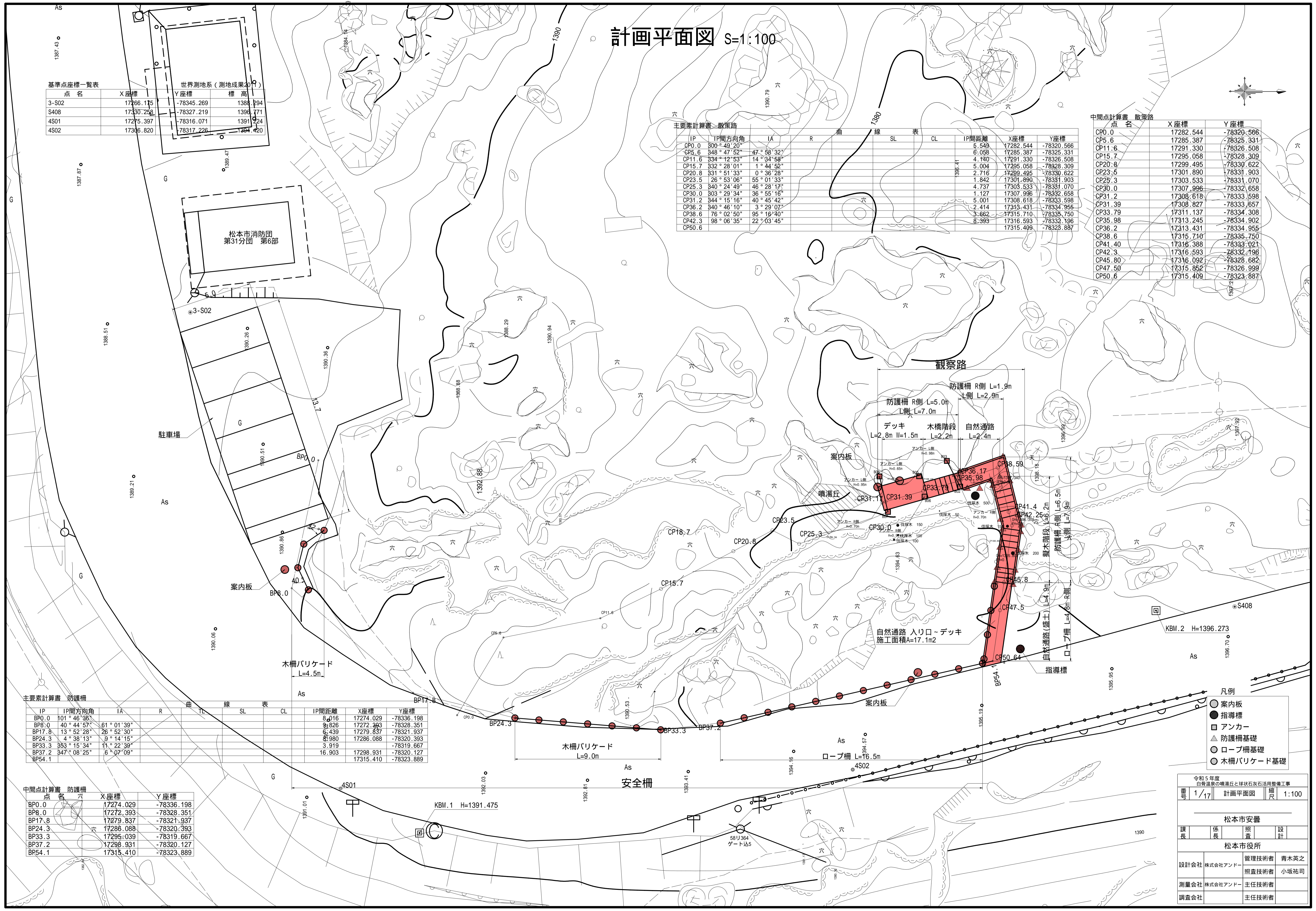
- 凡例
- 案内板
 - 指導標
 - アンカー
 - ▲ 防護柵基礎
 - ロープ柵基礎
 - 木柵バリケード基礎

令和5年度
白湯温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事
番号 1/17 計画平面図 縮尺 1:100

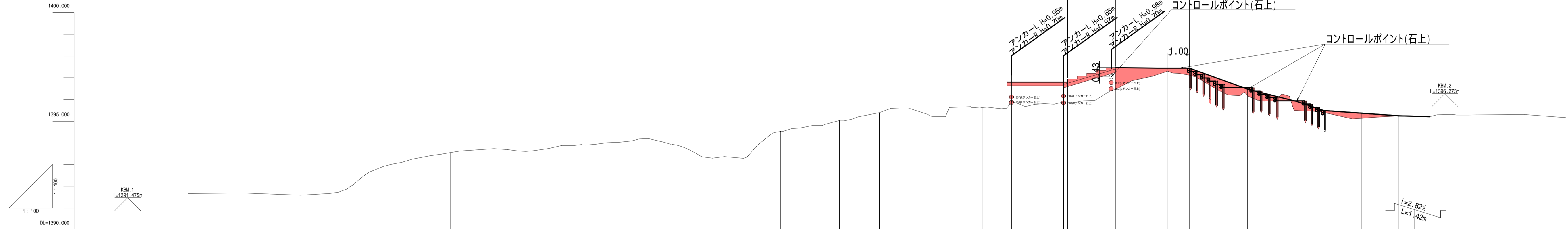
松本市安曇
課長 係長 調査 設計

松本市役所
管理技術者 青木英之
調査技術者 小坂祐司

設計会社 株式会社アンドー
主任技術者
測量会社 株式会社アンドー
主任技術者
調査会社 主任技術者



散策路縦断面図 S=1:100



勾配											0.81	0.79	0.89	1.04	0.99	0.14	0.33	0.37	0.13	0.23	0.00	
盛土												1.02	0.79	0.89	1.04	0.99	0.14	0.33	0.37	0.13	0.23	0.00
切土																						
計画高																						
地盤高																						
追加距離																						
単距離																						
測点																						
曲率図																						
シフト量																						
片勾配																						
拡幅																						

令和5年度
白鷺温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事

2/17 散策路縦断面図 縮尺 1:100

松本市安曇

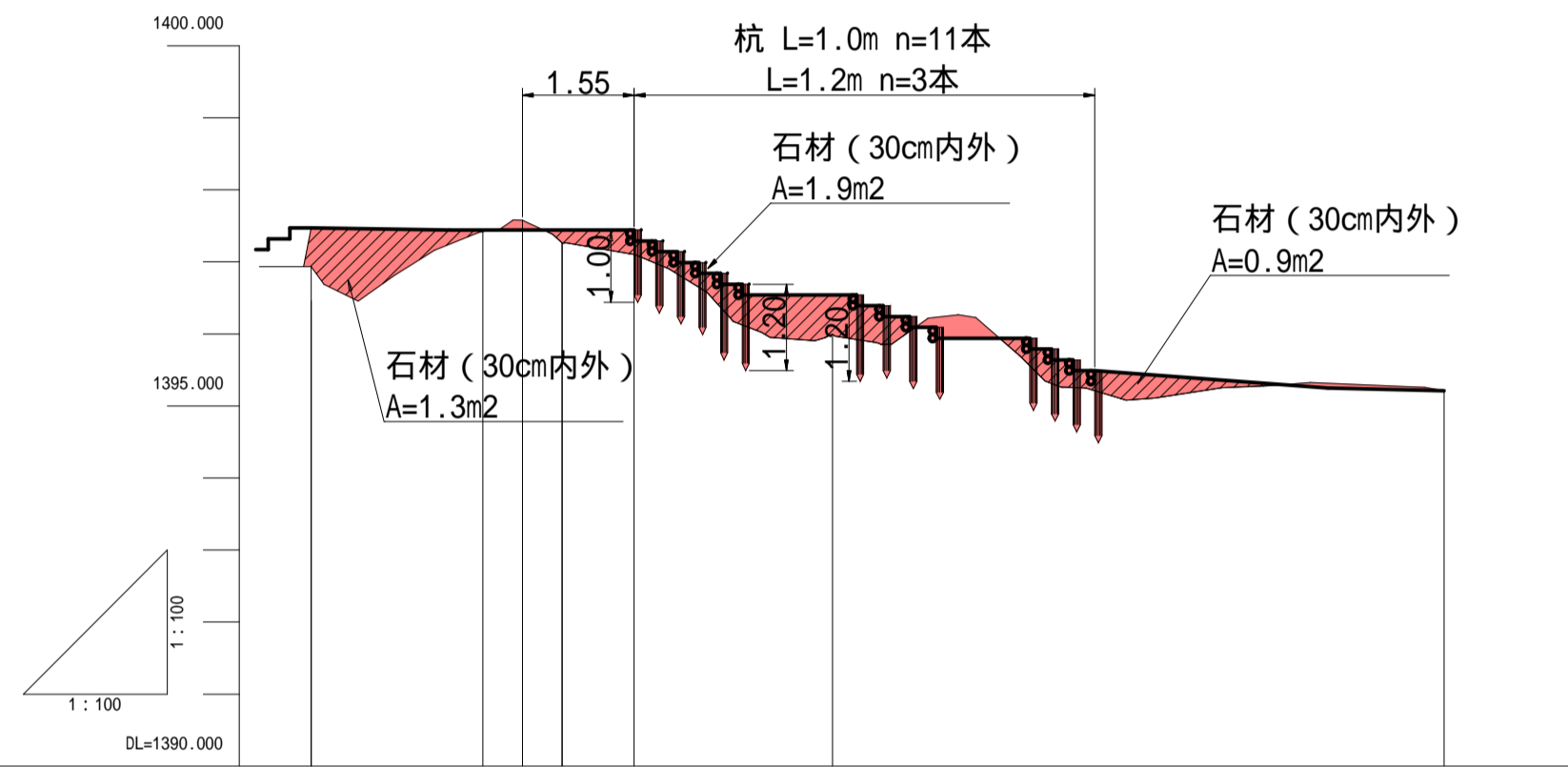
課長	係長	調査	設計

松本市役所

設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
測量会社	株式会社アンドー	調査技術者	小坂祐司
調査会社		主任技術者	

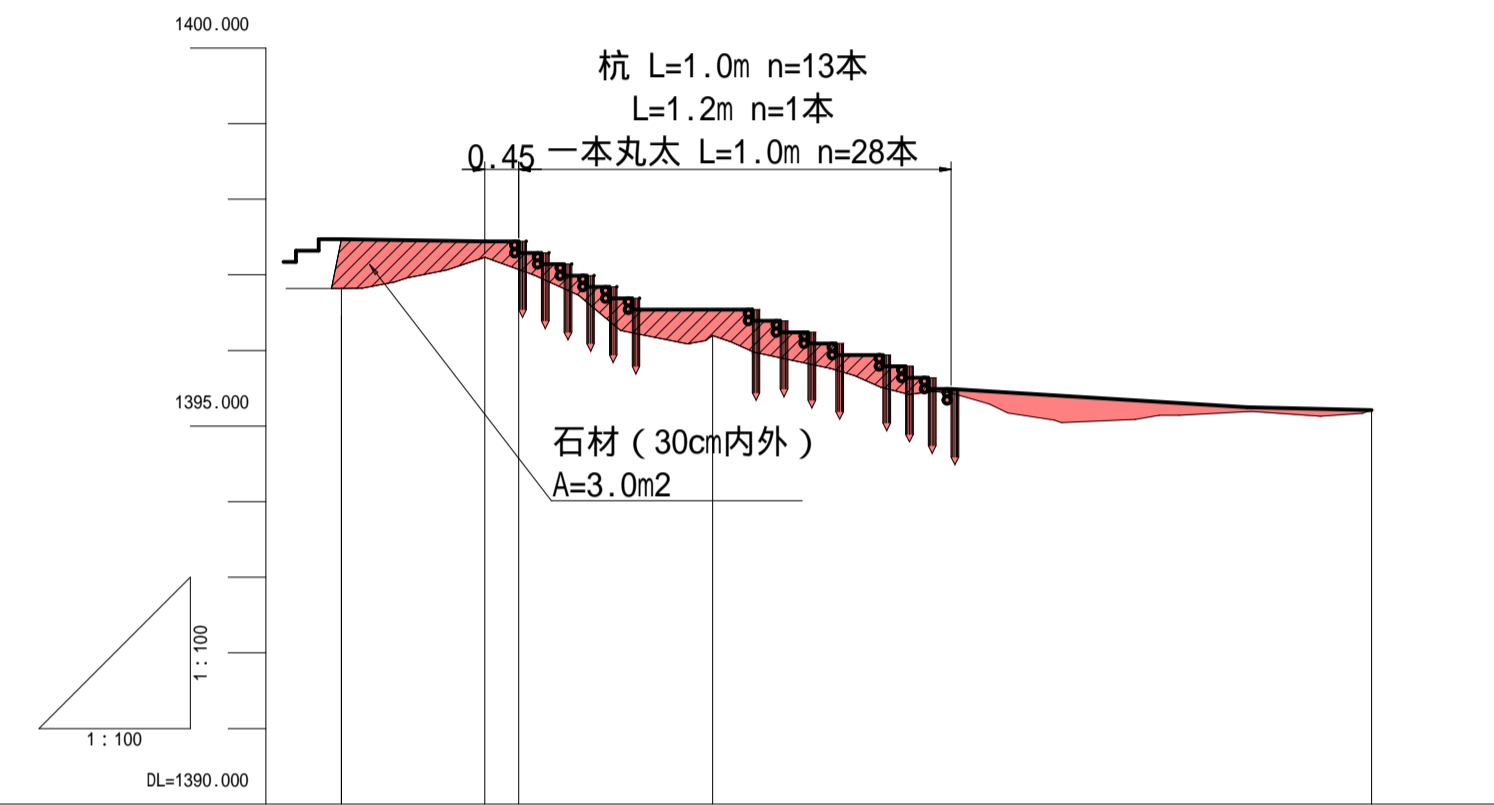
散策路L側、R側縦断面図 S=1:100

L側縦断面図



勾配					
盛土	0.54	0.02	0.17		0.54
切土		0.14			0.04
計画高	1397.47	1397.44	1397.44		1396.54
地盤高	1396.932	1397.416	1397.575	1397.265	1395.254
追加距離	0.000	2.380	2.932	3.482	7.239
単距離	0.000	0.552	0.550		3.757
測点	CP25.98	CP38.59	L02	CP38.59	CP42.25
曲率図					

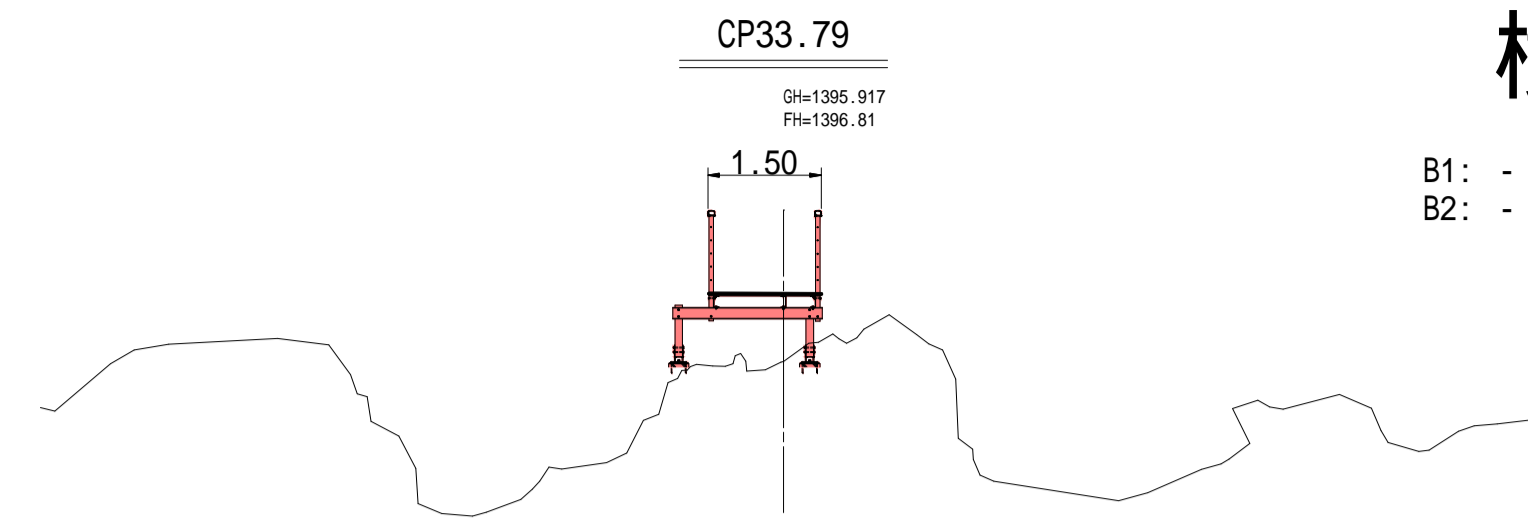
R側縦断面図



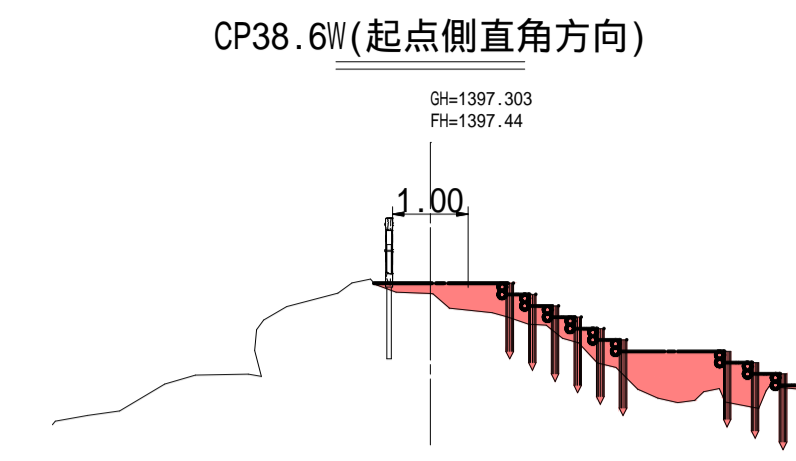
勾配					
盛土	0.65	0.21	0.30		0.05
切土					
計画高	1397.47	1397.44	1397.44		1396.54
地盤高	1396.820	1397.232	1396.244		1395.163
追加距離	0.000	1.896	4.911		13.629
単距離	0.000	1.896	3.015		8.718
測点	CP25.98	CP38.59	CP42.25		AP50.64
曲率図					

令和5年度 白鳥温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	3/17	散策路L側、R側縦断面図	縮尺 1:100
松本市安曇			
課長	係長	調査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		調査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

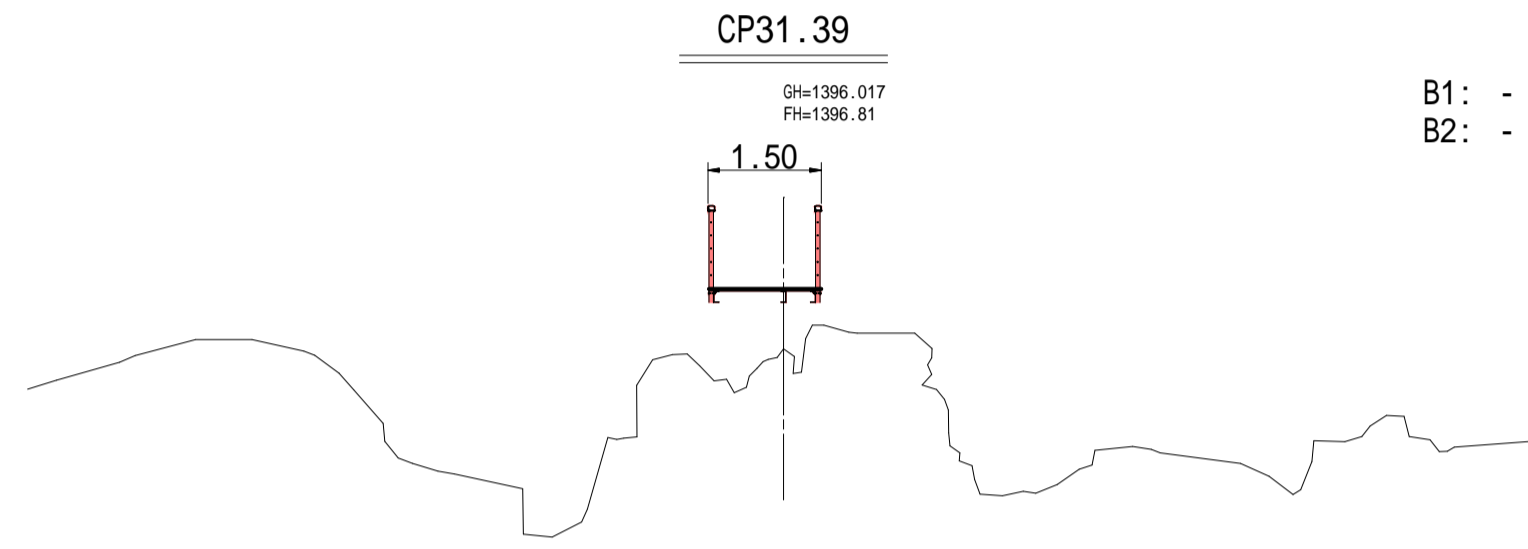
横断図(2) S=1:100



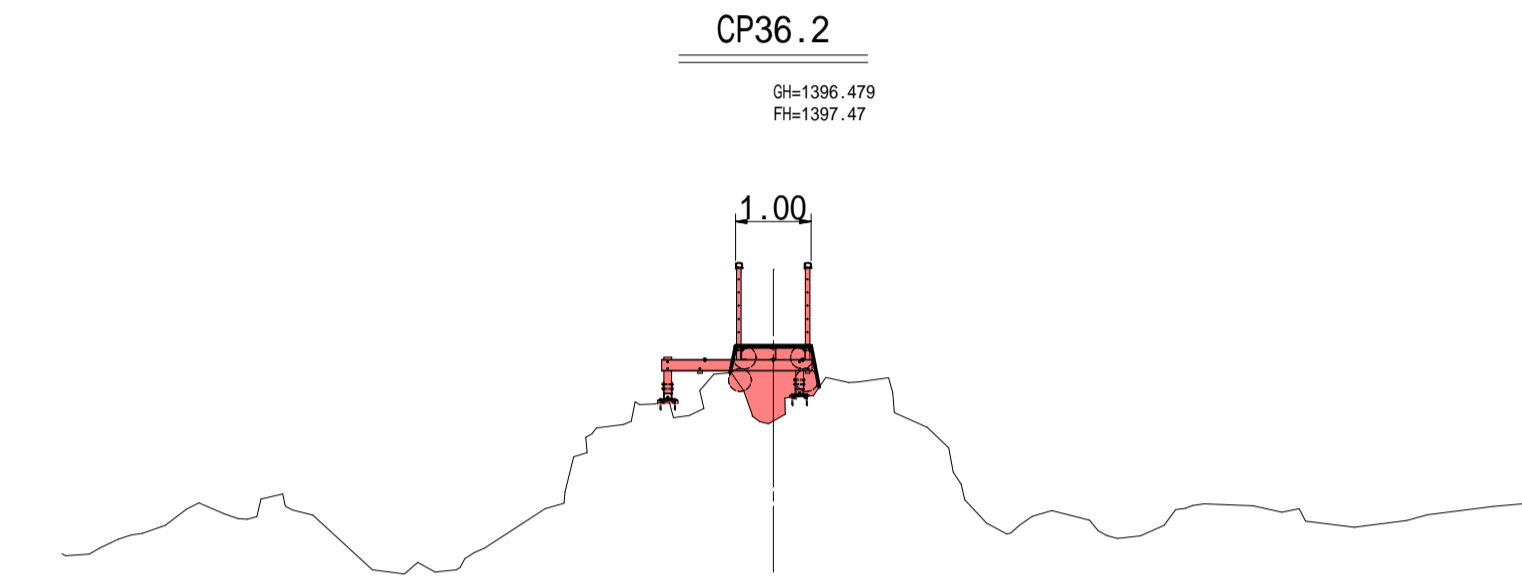
DL=1390.000



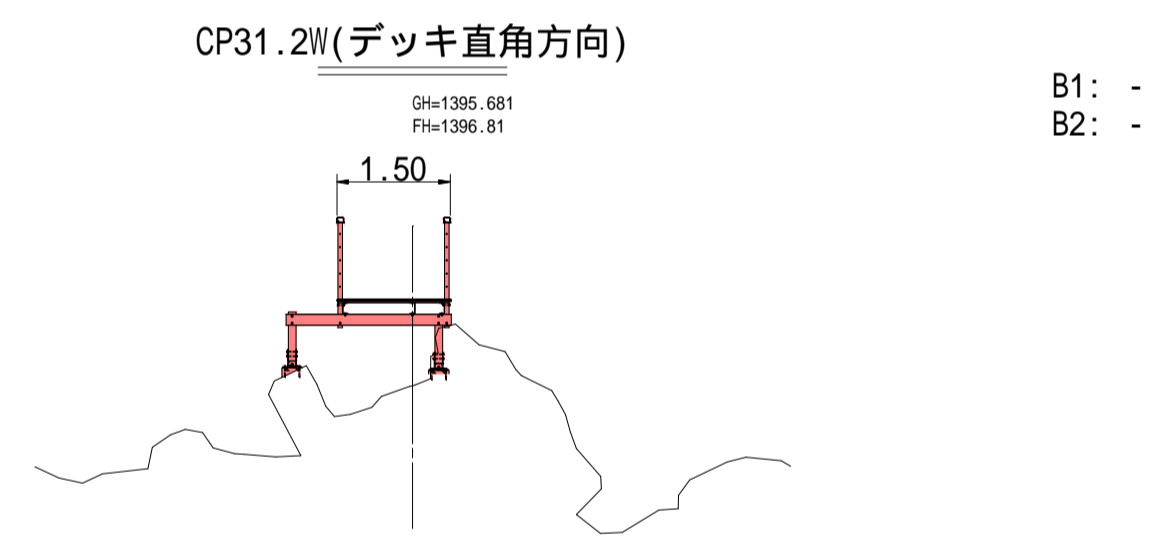
DL=1390.000



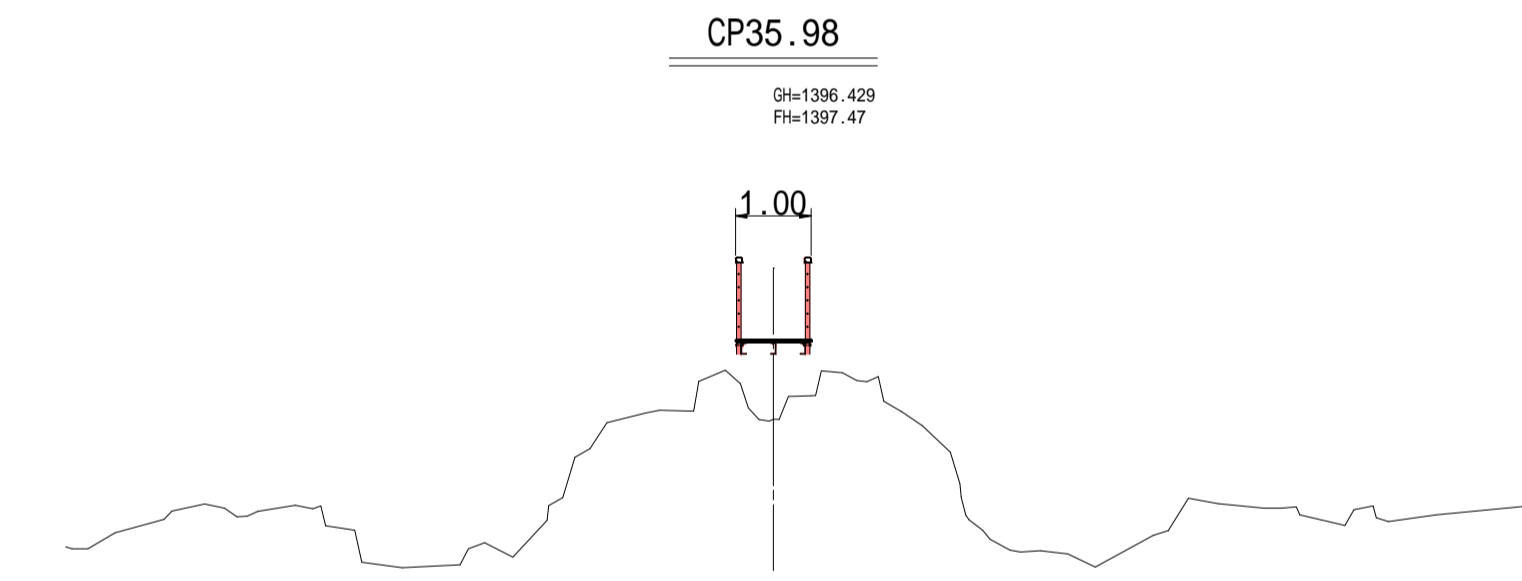
DL=1390.000



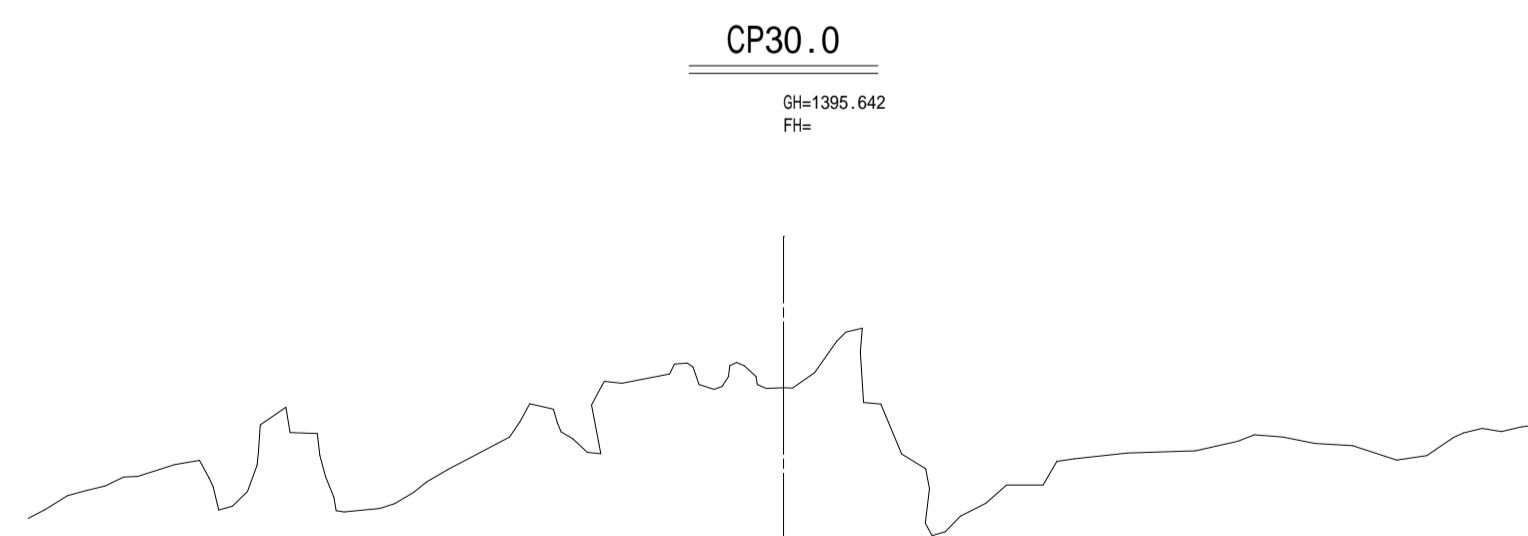
DL=1390.000



DL=1390.000



DL=1390.000

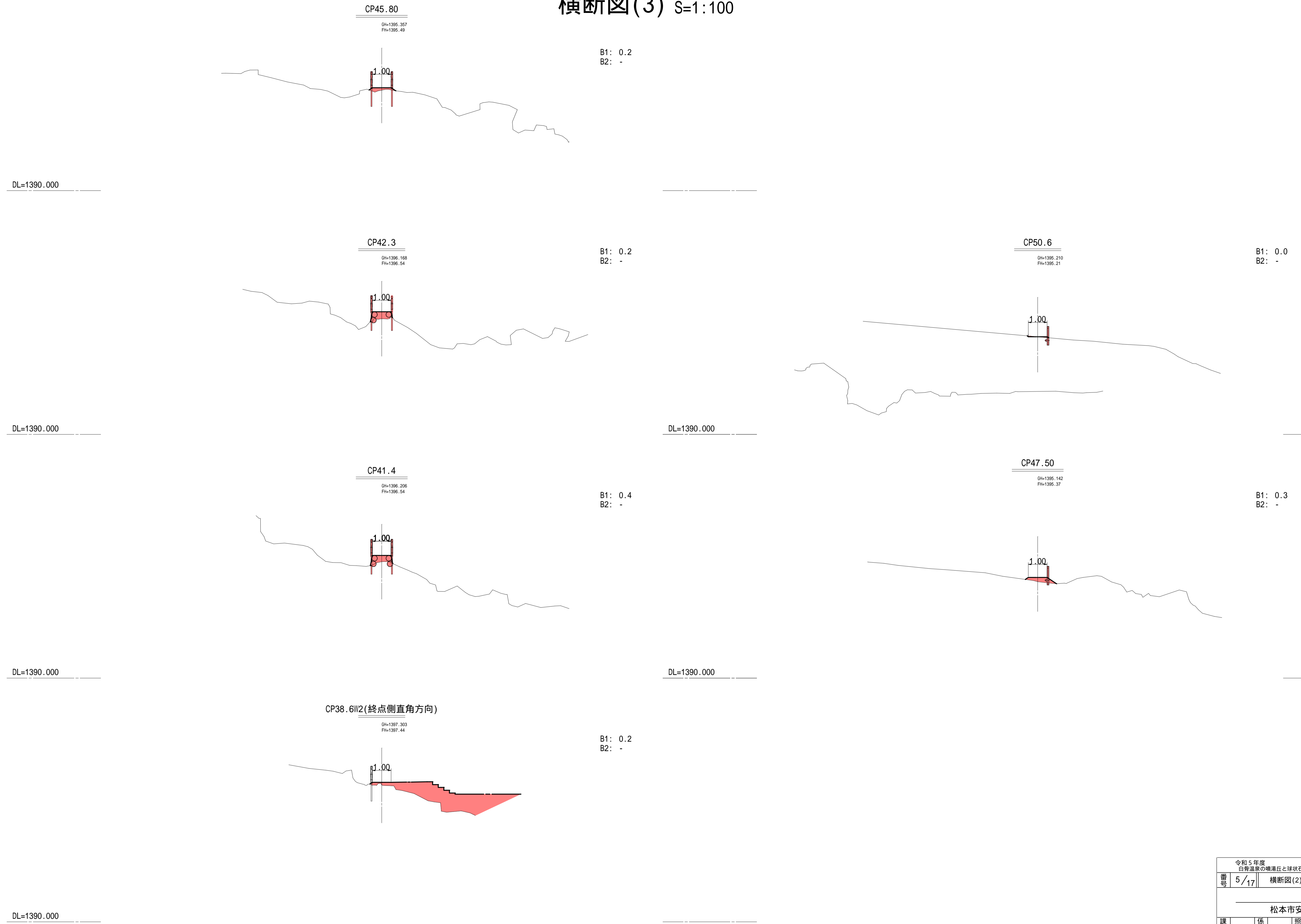


DL=1390.000

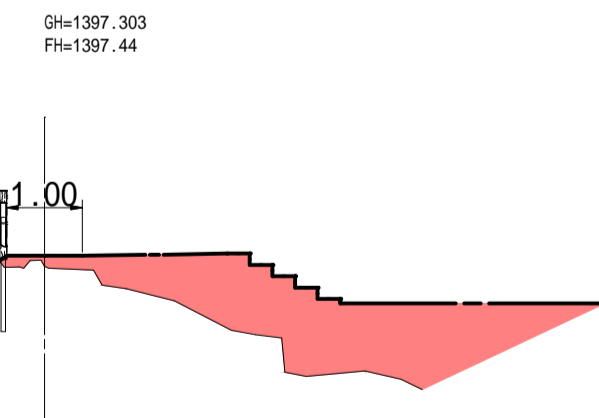
盛土工
B1: 路床盛土
B2: 路体盛土

令和5年度 白雲温泉の噴道丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	4/17	横断図(1)	縮尺 1:100
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

横断図(3) S=1:100



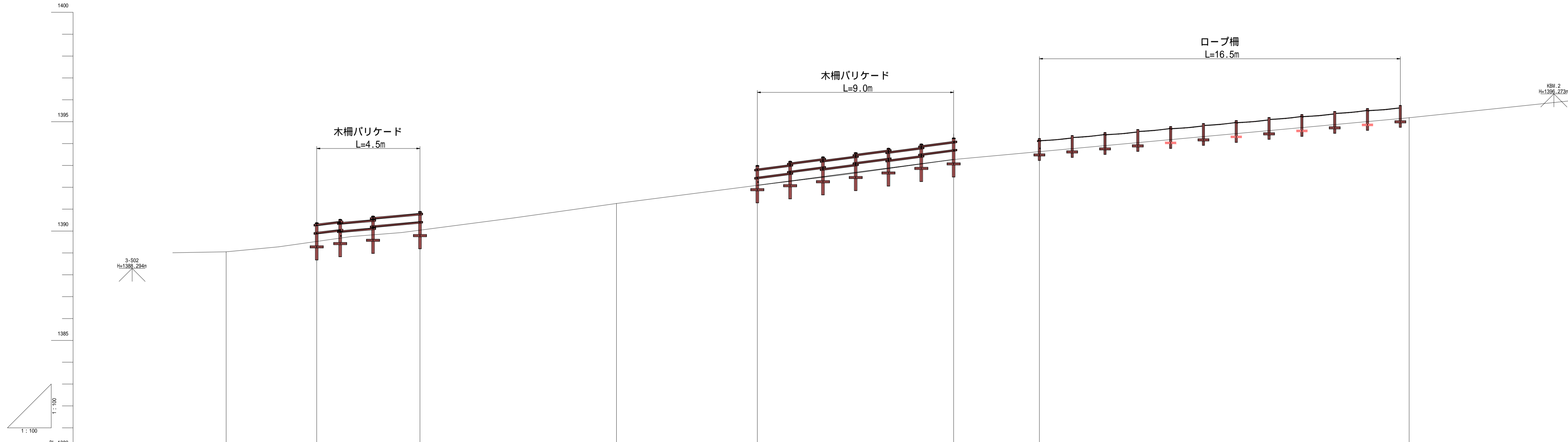
CP38.6W2(終点側直角方向)



盛土工
B1: 路床盛土
B2: 路体盛土

令和5年度 白岩温泉の噴湯丘と緑状石灰石活用整備工事			
番号	5/17	横断図(2)	縮尺 1:100
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

安全柵縦断面図 S=1:100



勾配	
盛土	
切土	
計画高	1389.05, 1389.93, 1391.26, 1392.09, 1393.27, 1393.63, 1395.18
地盤高	1389.05, 1389.93, 1391.26, 1392.09, 1393.27, 1393.63, 1395.18
追加距離	0.00, 8.02, 17.84, 24.28, 33.26, 37.18, 54.08
単距離	0.00, 8.02, 9.82, 6.44, 8.98, 3.92, 16.90
測点	BP8.0, BP8.0, BP17.8, BP24.3, BP33.3, BP37.2, BP54.1
曲率図	IP 1 (A=61-01-39), IP 2 (A=26-52-30), IP 3 (A=9-14-15), IP 4 (A=11-22-39), IP 5 (A=6-07-09)
シフト量	
片勾配	-2.00%
拡幅	0.000

令和5年度
白鷺温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事

番号 6/17 | 安全柵縦断面図 | 縮尺 1:100

松本市安曇

課長	係長	照査	設計
----	----	----	----

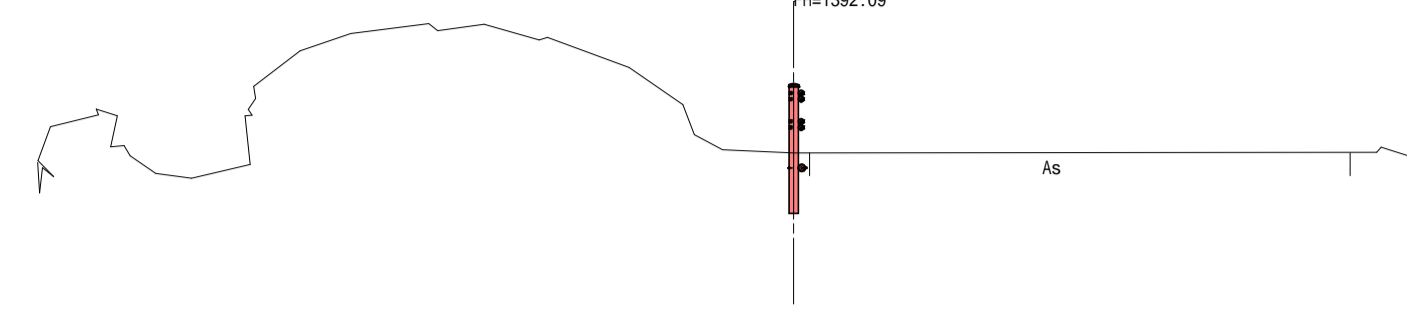
松本市役所

設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

安全柵横断図 S=1:100

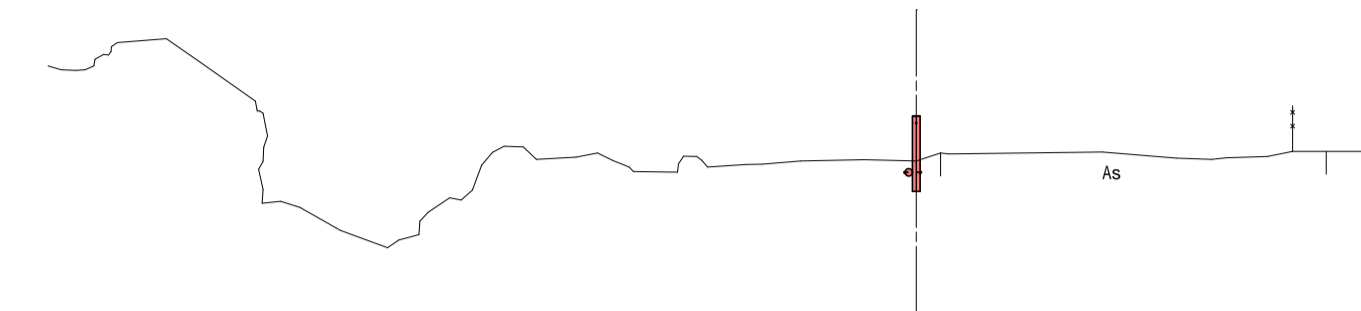
BP24.3

GH=1392.088
FH=1392.09



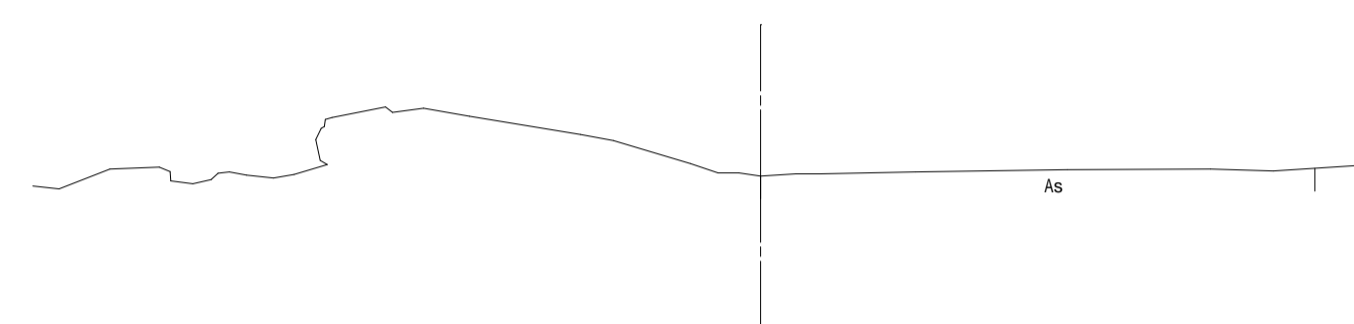
BP54.1

GH=1395.180
FH=1395.18



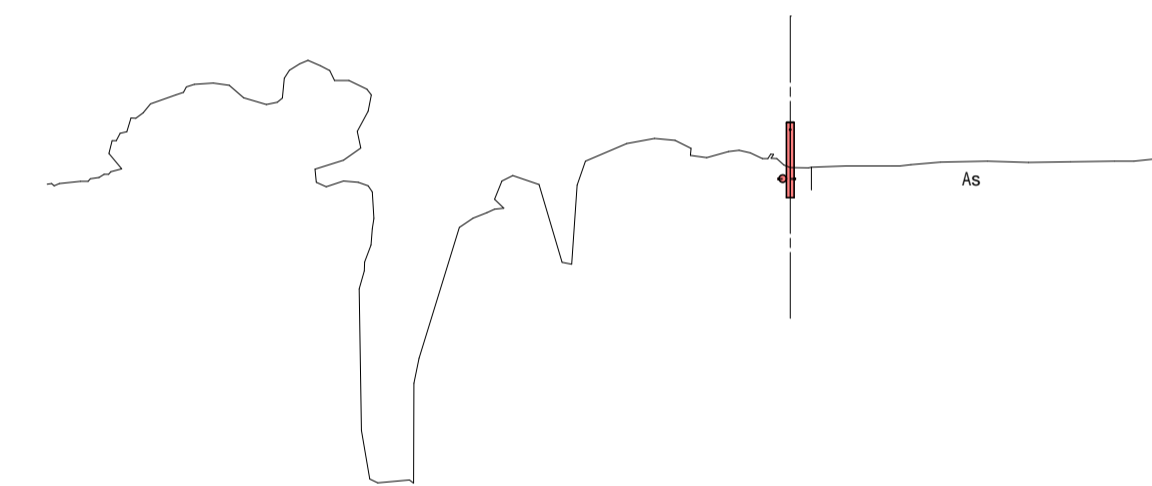
BP17.8

GH=1391.295
FH=1391.29



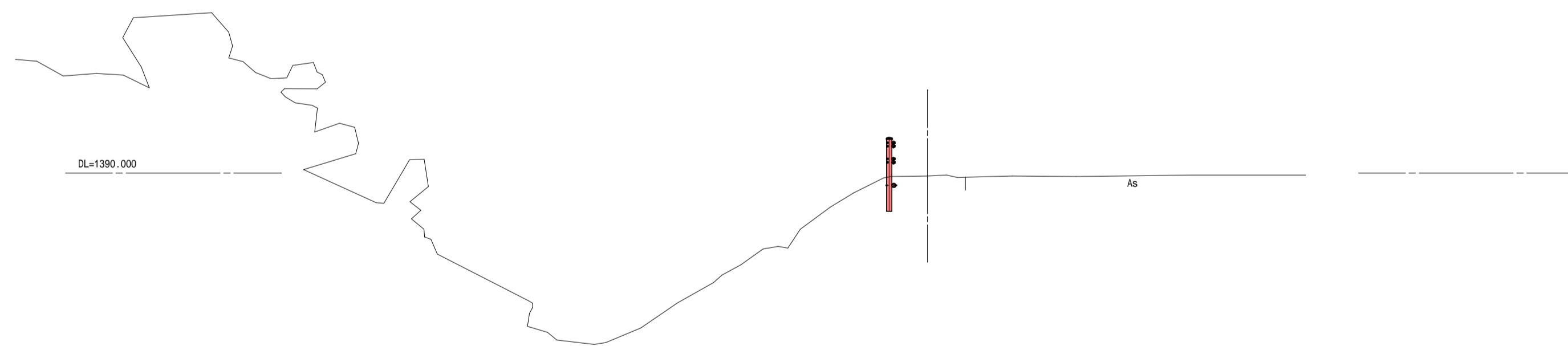
BP37.2

GH=1393.630
FH=1393.63



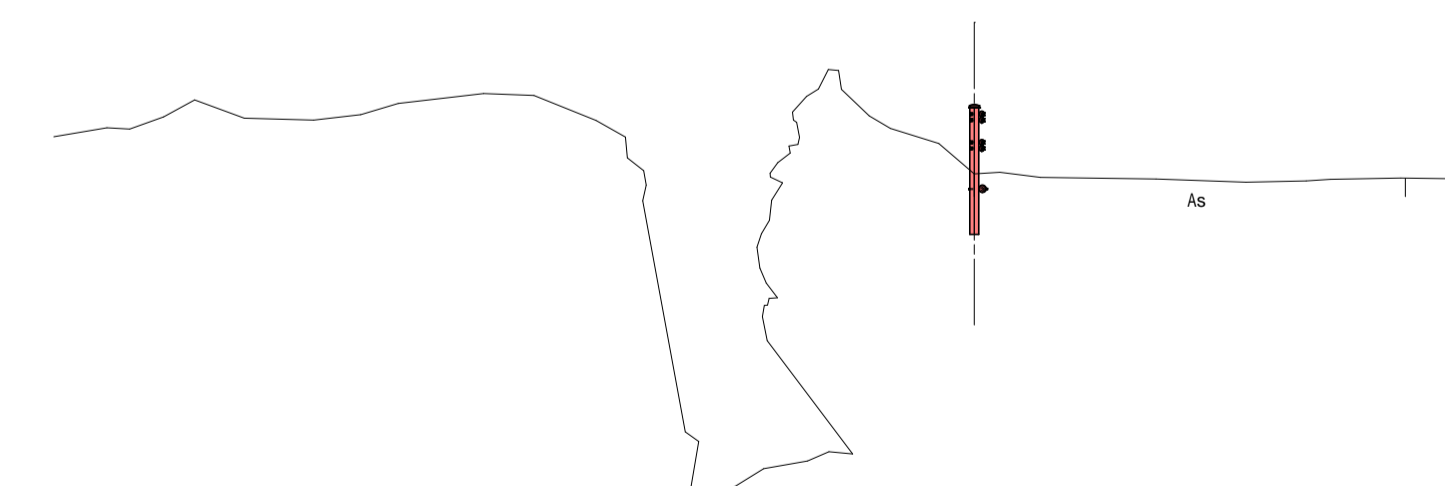
BP8.0

GH=1389.932
FH=1389.93



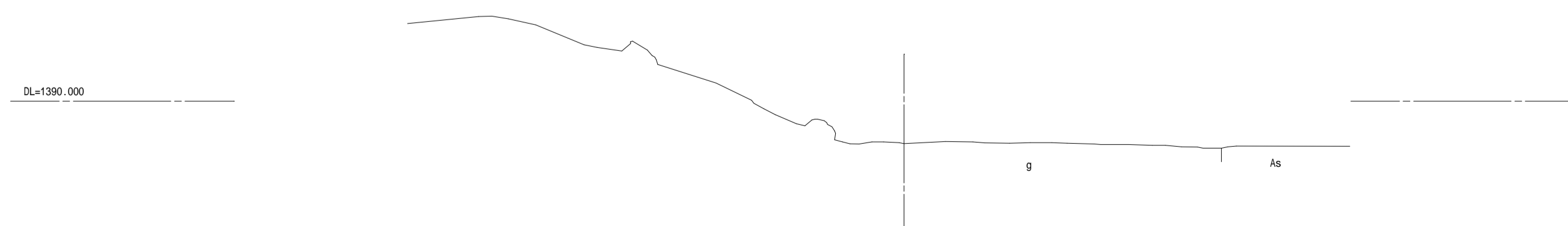
BP33.3

GH=1393.267
FH=1393.27



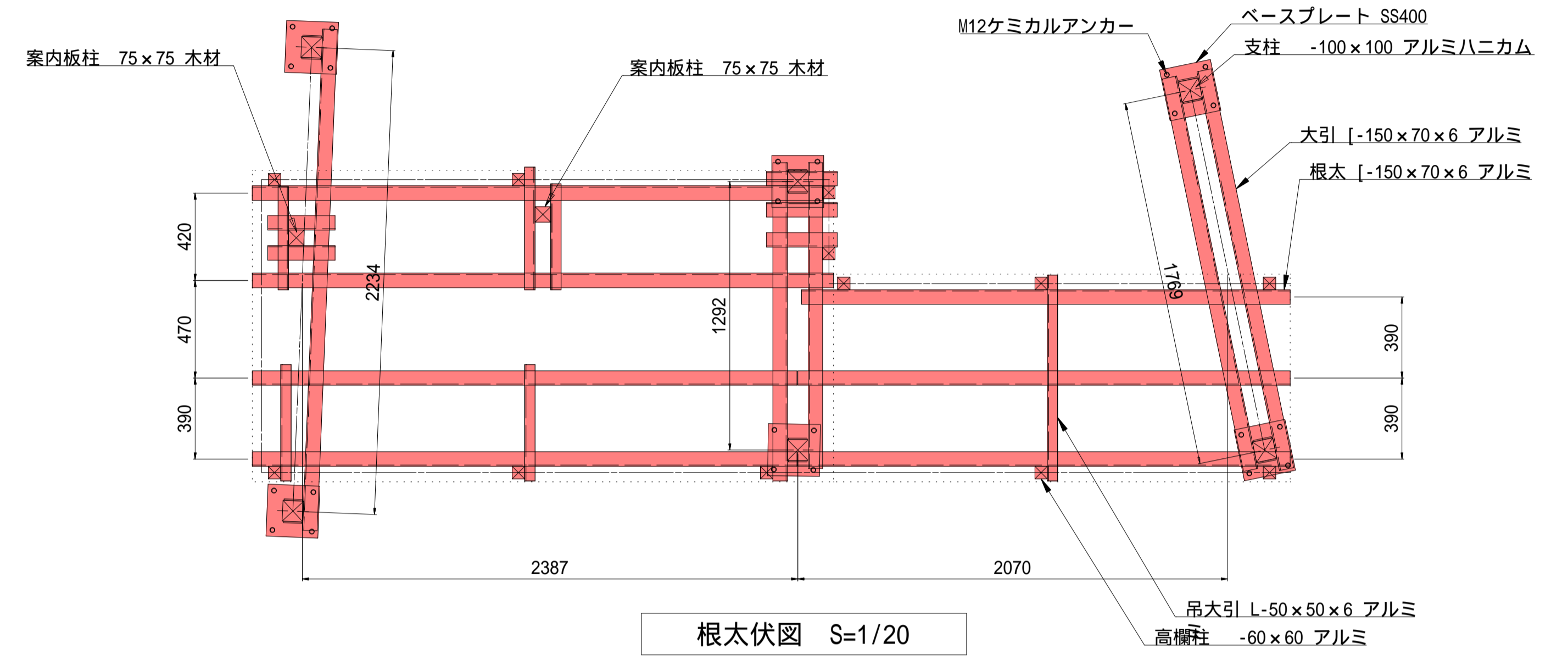
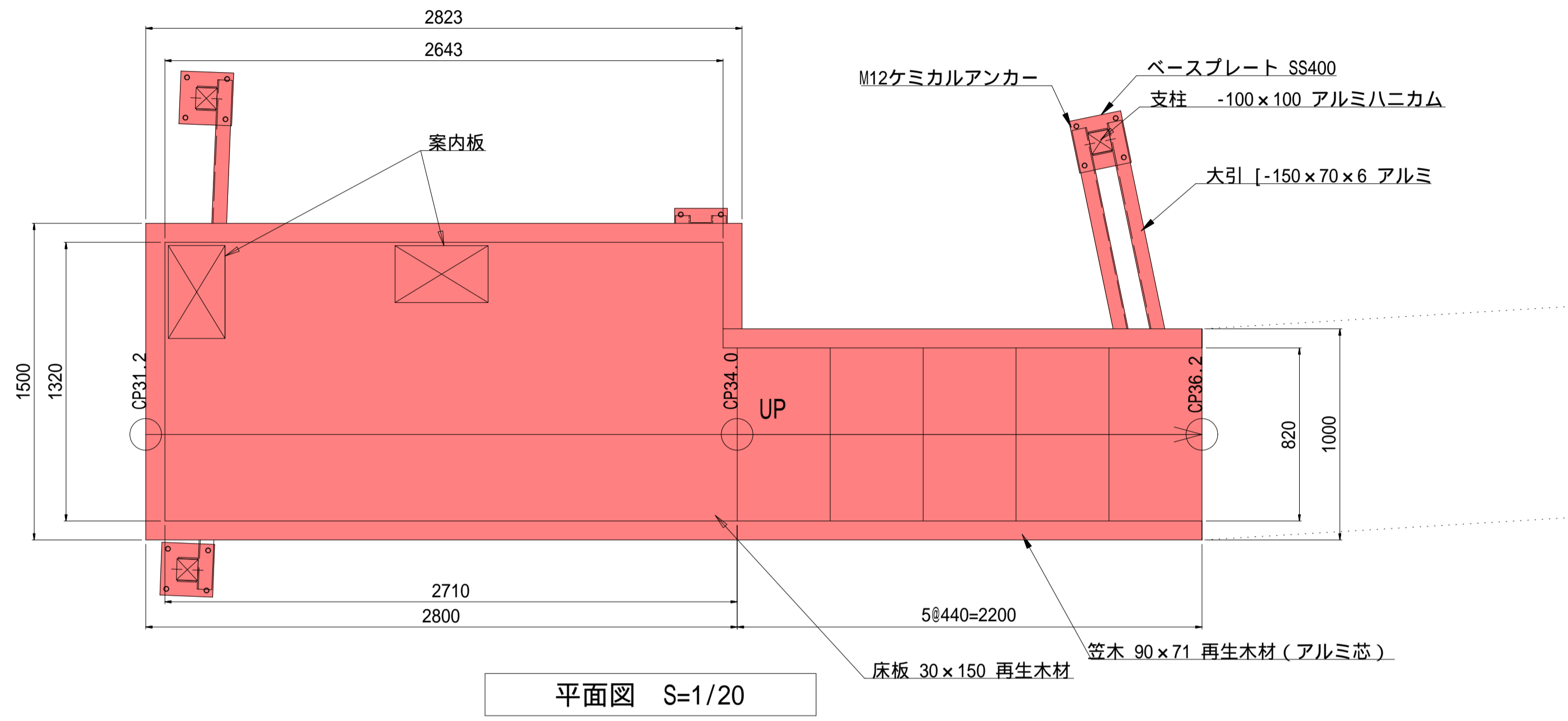
BP0.0

GH=1389.050
FH=1389.05



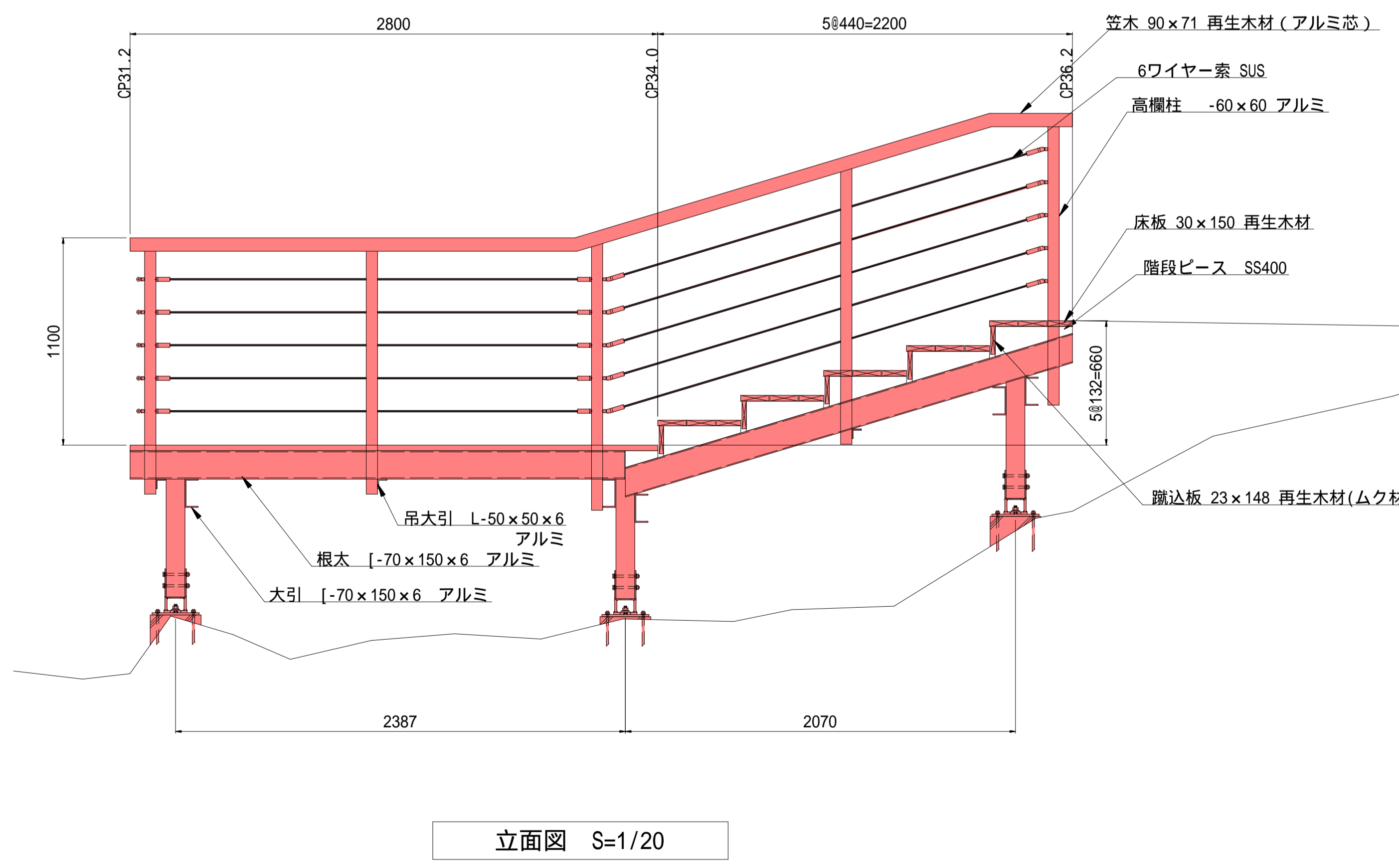
令和5年度 白河温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	7/17	安全柵横断図	縮尺 1:100
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之 照査技術者 小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

デッキ、木橋構造図 S=1:20



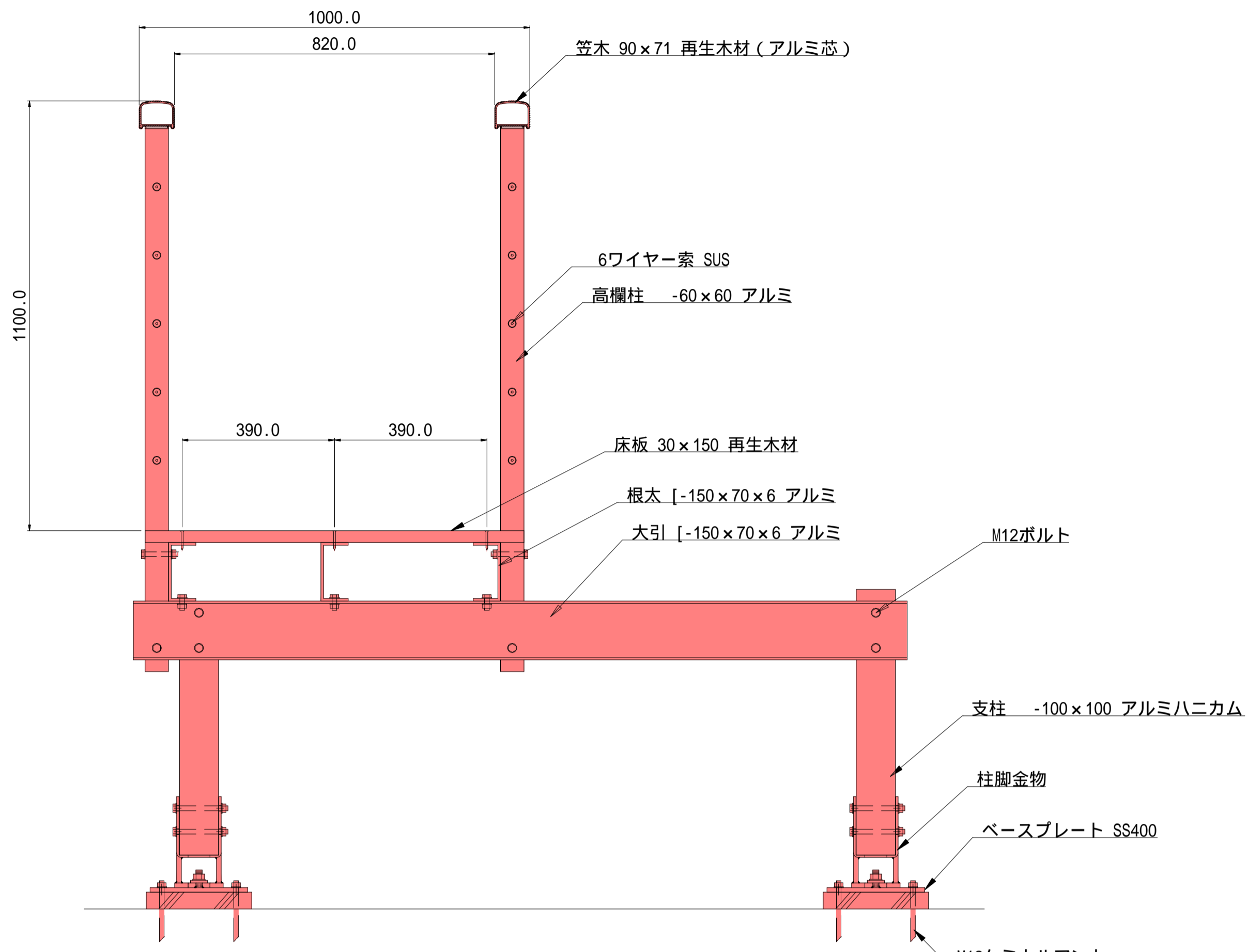
床構造	3500N / m ²
根太・大引・基礎	3200N / m ²
地震時	2100N / m ²
積雪時 (170cm)	5100N / m ²

- x115;仕様
- 1) 再生木材は再生ポリエチレン45%、木粉比率50%以上の配合比率とする。
 - 2) 再生木材の比重は1.3以上とする。
 - 3) 高欄の仕様は下記の通りとする。支柱：A6005C-T5再生木材表層(ポリエチレン40% 木粉60%)
90×71手摺：A6063S-T5再生木材表層(ポリプロピレン約80% 木粉約20%)芯材アルマイト処理(シルバー色)
 - 4) 構造材アルミ合金材質はA6063S-T5以上の強度を有するものとし、アルマイト処理(マットブラウン色)を施した材料とする。
 - 5) 特記なき限りボルト、ワッシャー類は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(ビス類を除く)
 - 6) 特記なき限り鋼材類は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
 - 7) 柱脚金物はSS400(一般構造用圧延鋼材)+HDZT77(亜鉛膜厚)+塗装(19-20Bこげ茶)とする。
 - 8) 図示された製品は賠償責任保険加入製品とする。
 - 9) (社)日本公園施設業協会SPL表示認定企業の製造製品とする。
 - 10) 支柱の長さは現況地盤により、変更することとする。

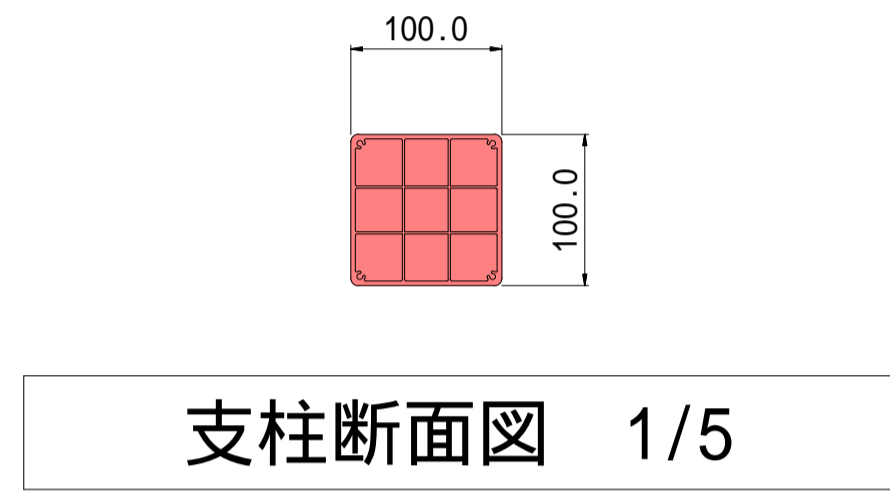


令和5年度 白雲温泉の噴湯丘と採石石灰石活用整備工事			
番号	8/17	デッキ、木橋構造図	縮尺 1:20
松本市安曇			
課長	係長	調査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アードー	管理技術者	青木英之
		調査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アードー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

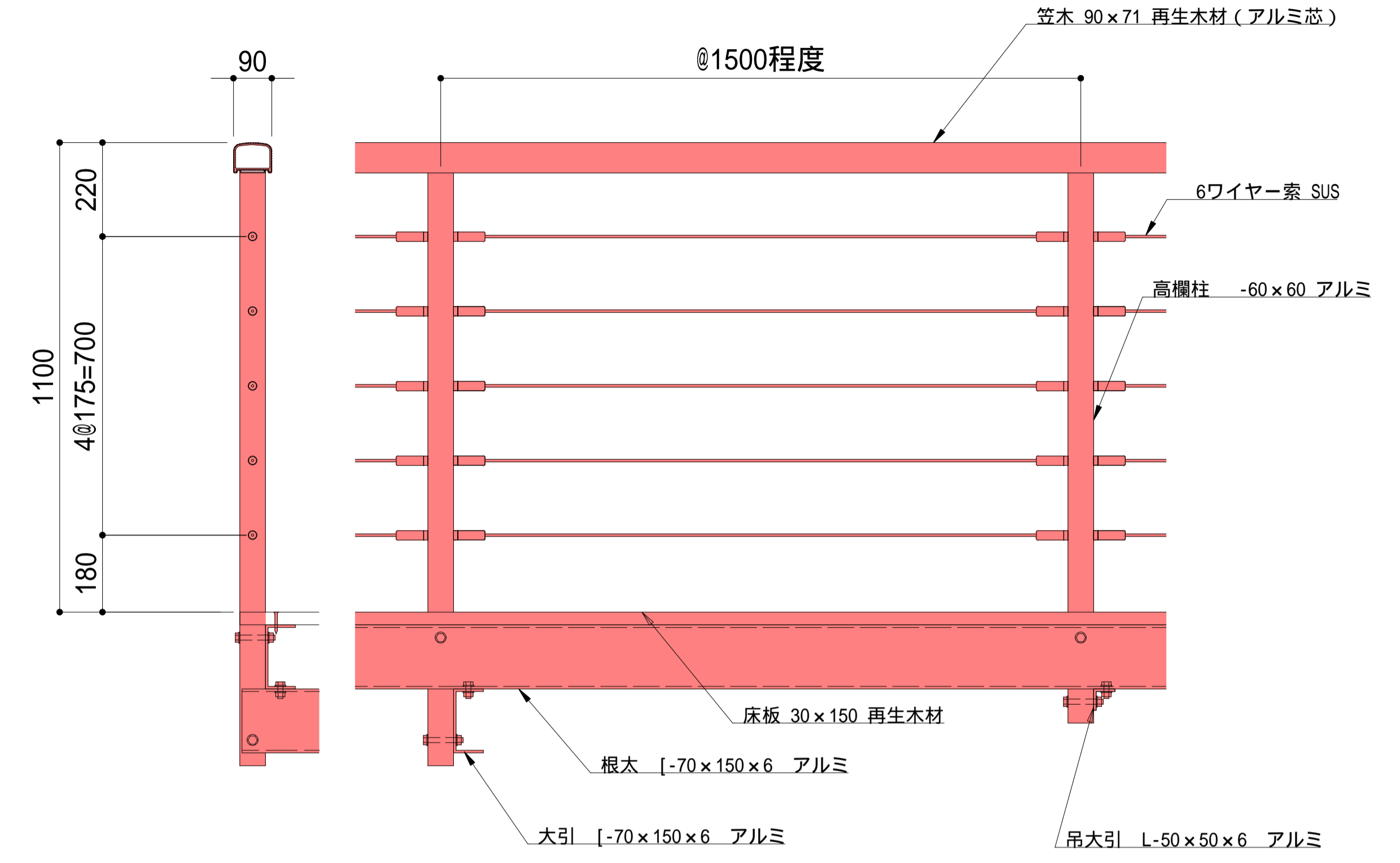
デッキ、木橋詳細図 S=図示



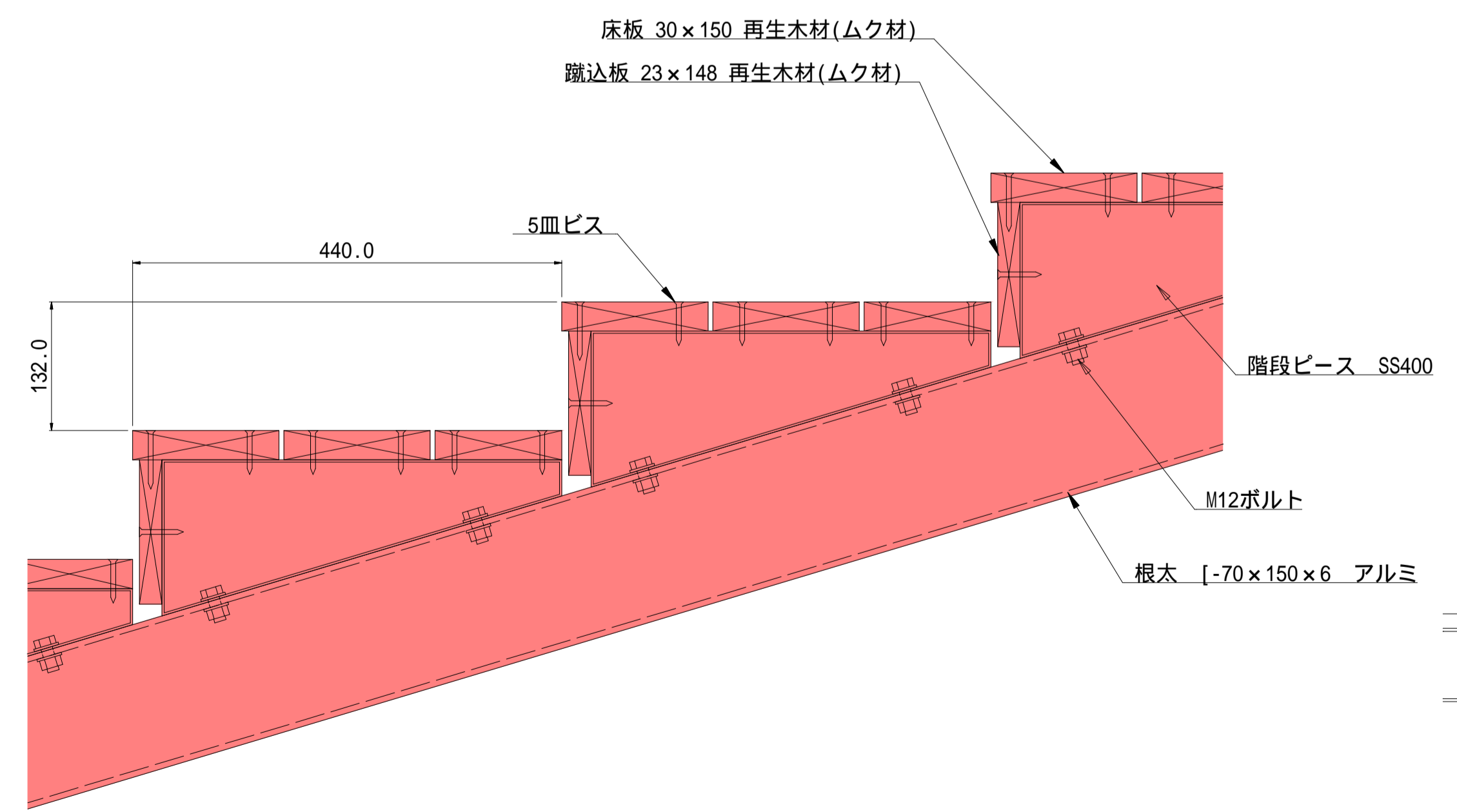
通路部断面図 1/10



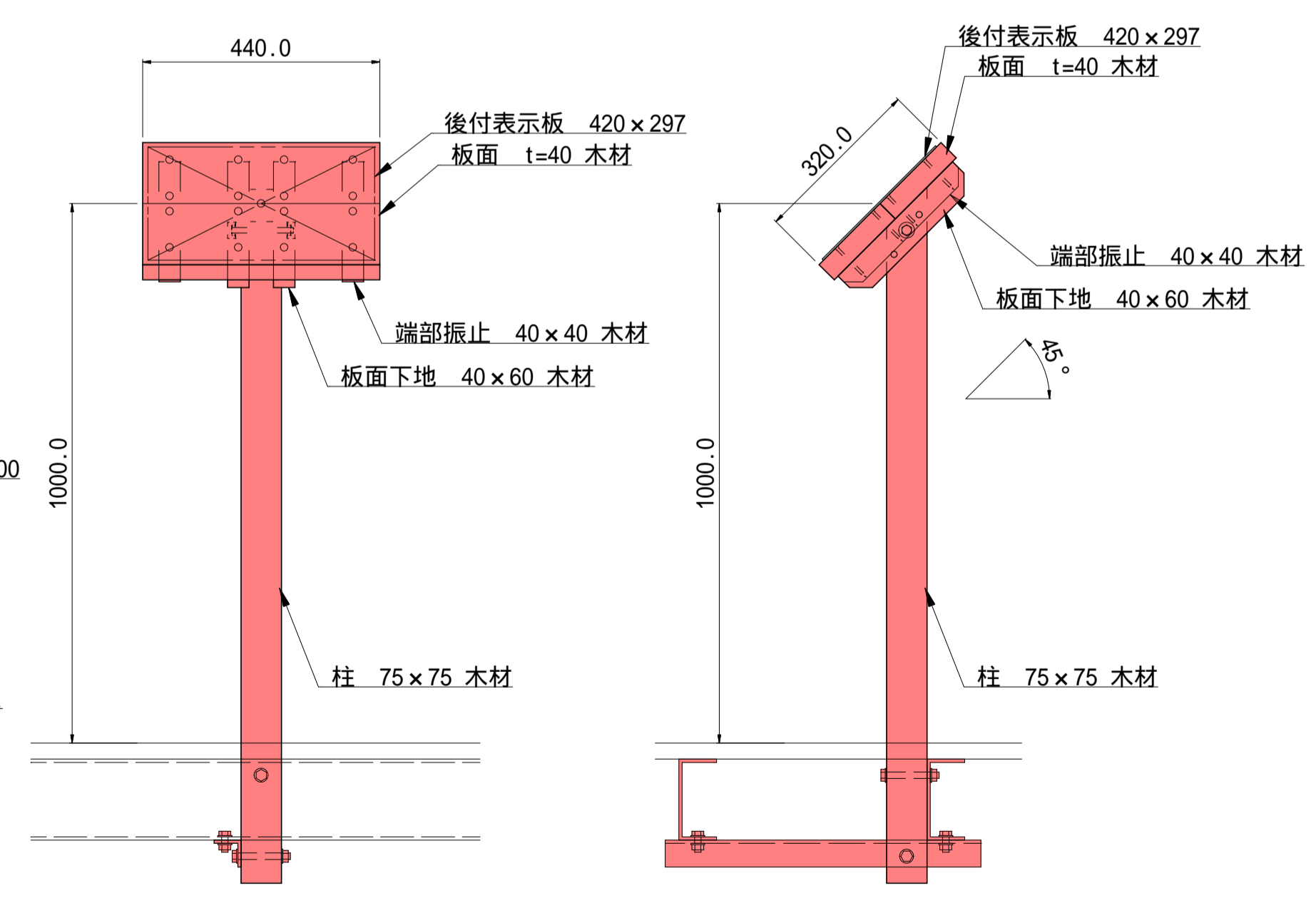
支柱断面図 1/5



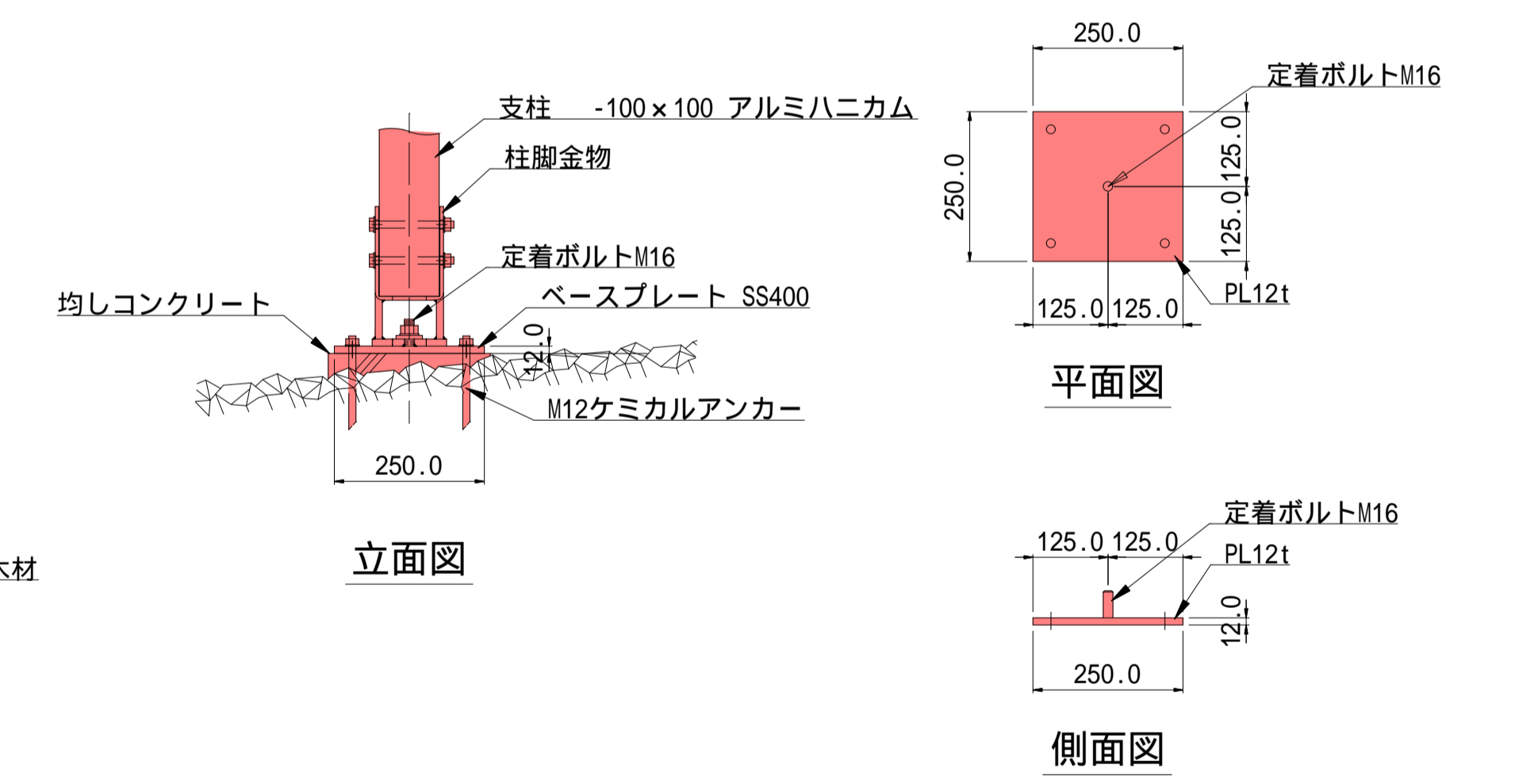
高欄詳細図 1/10



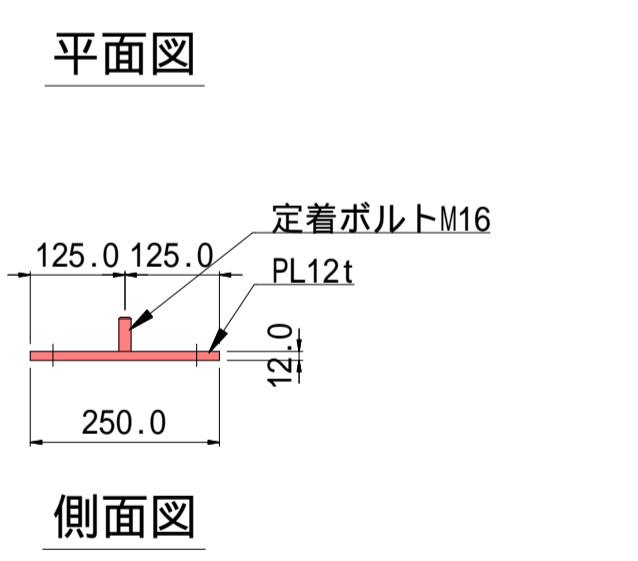
階段部詳細図 1/5



案内板詳細図 S=1/10



基礎詳細図 1/10



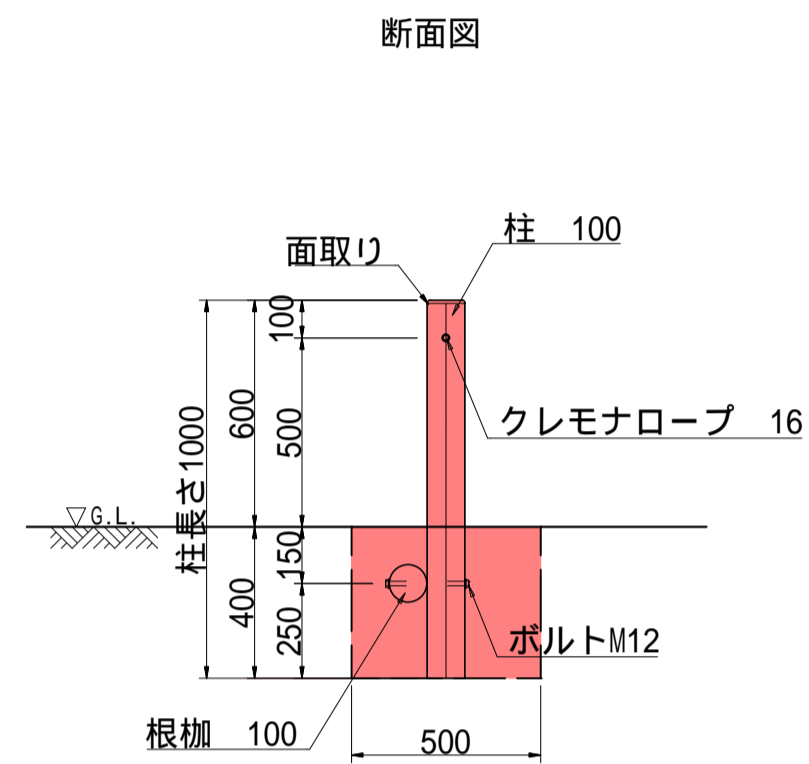
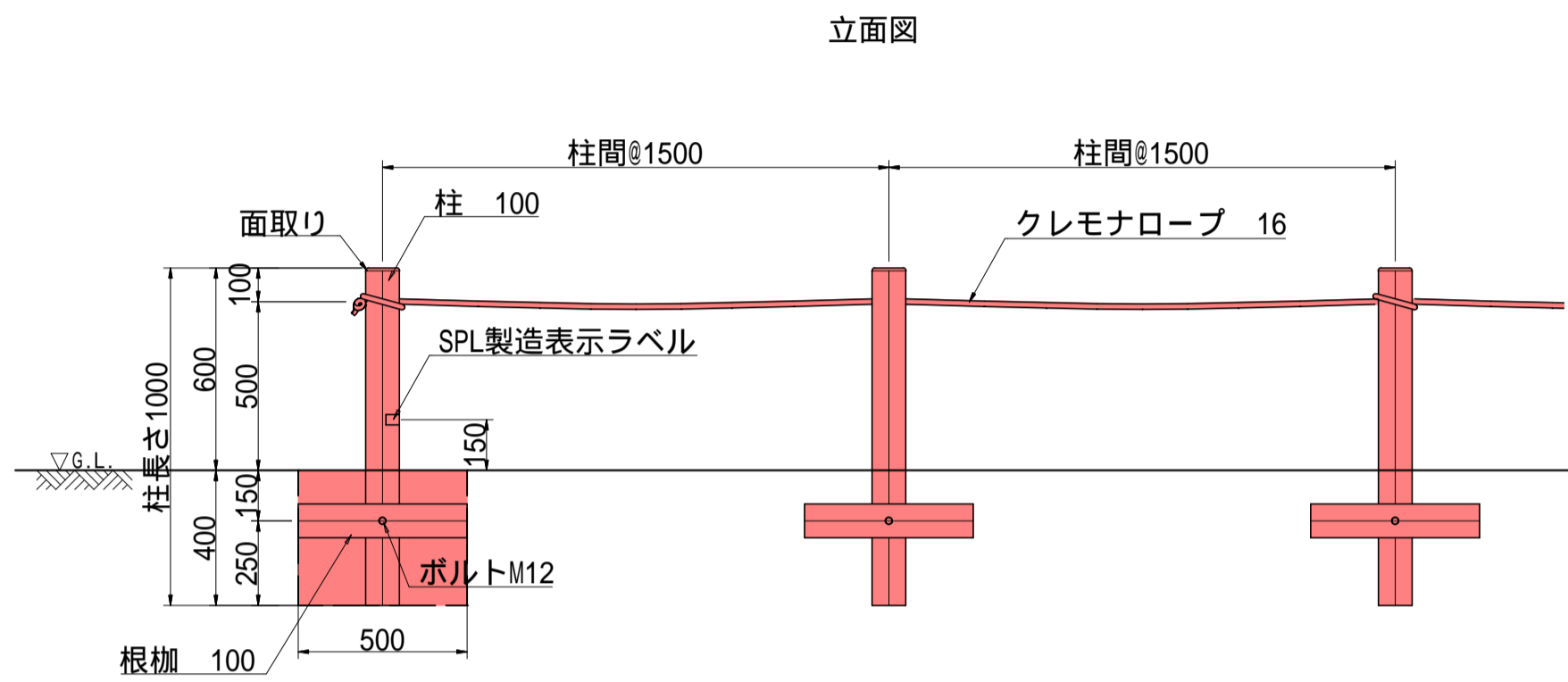
平面図
側面図

令和5年度 白根温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	9/17	デッキ、木橋詳細図	図示
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

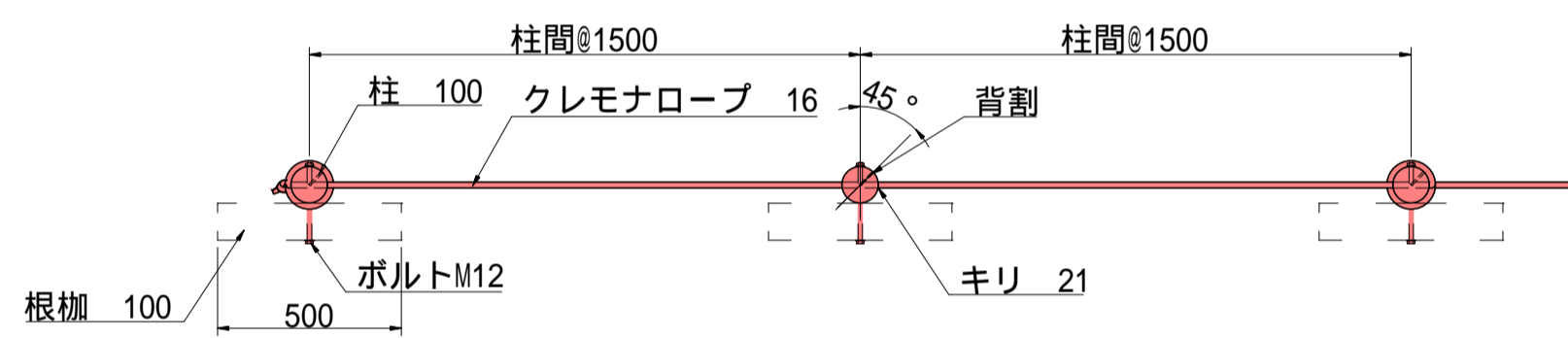
柵工構造図 s=1:20

木柵バリケード 2段（塗装仕様）

ロープ柵



平面図

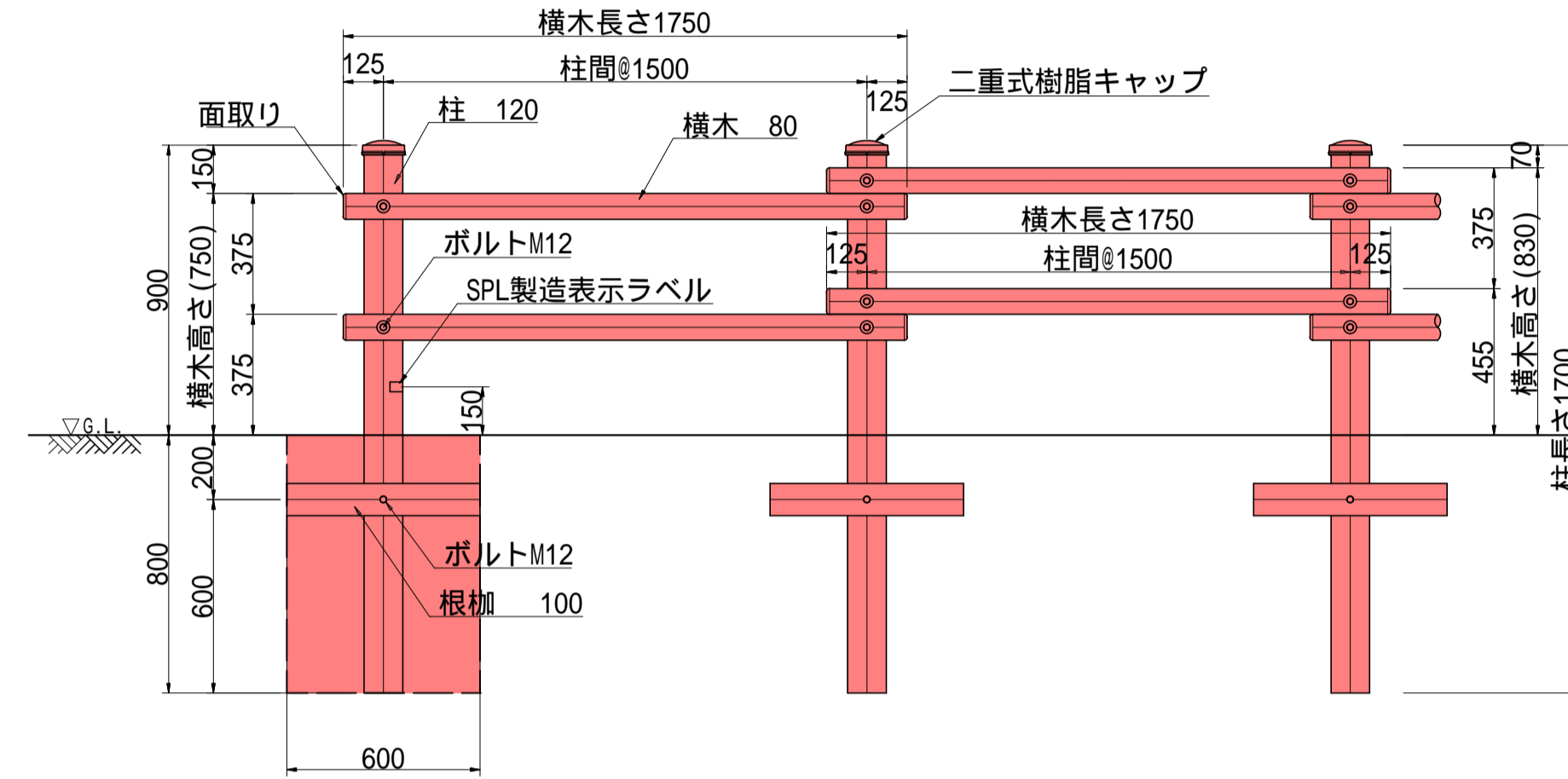


名称	規格	単位	数量
床掘	小規模	(m ³)	0.7
埋戻し	小規模	(m ³)	0.7

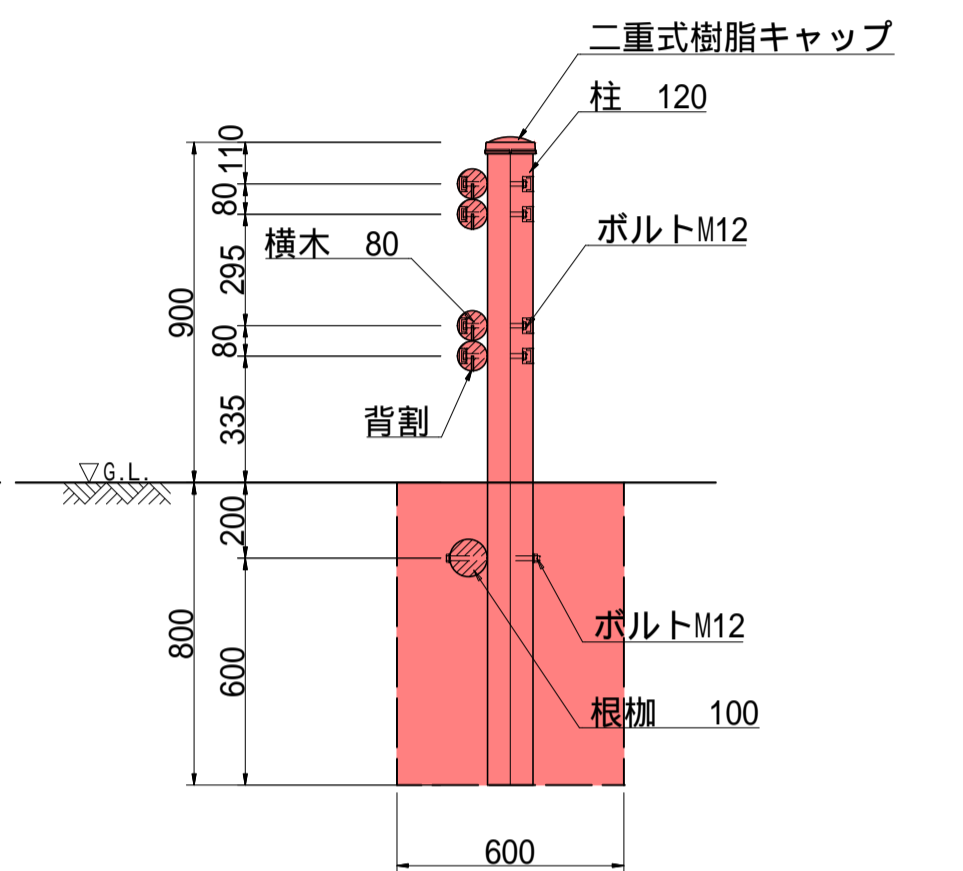
特記事項

木材	木材は杉材（丸太材はD-クリ加工）を使用する。 木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。 木材は全て加工後、AZNA ヴェンチアPEC030木材保存剤を加圧注入処理する。 加圧注入方法はJIS A 9002による。 本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。 木材の見え掛り部は面取を行なう。 柱は背割を行なう。背割深さは木材の1/2までとする。 柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザー0GR塗布とする。
ボルト類	ボルトは図示無き限り、溶融亜鉛めっきとする。 製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。 本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。 本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。 SPL製造表示ラベルの表示を行う。（1ヶ所） 設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。

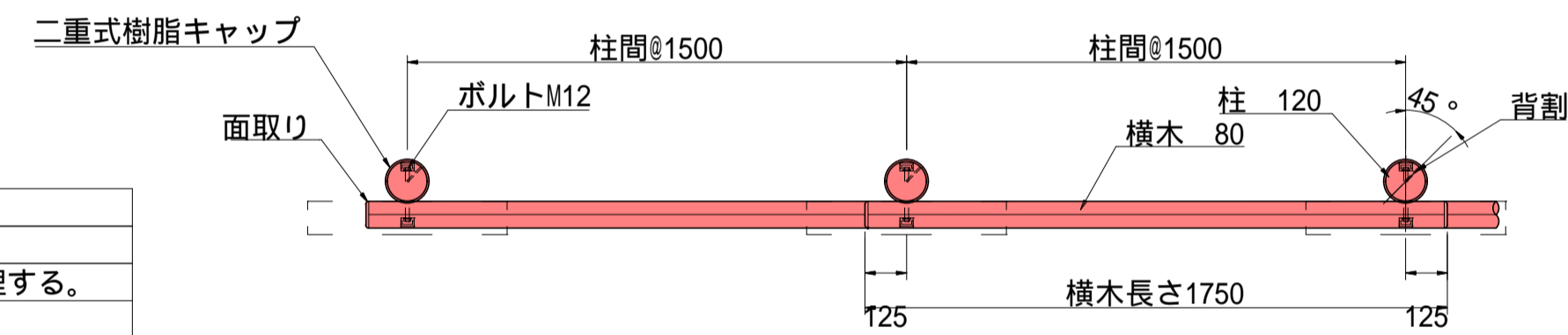
立面図



断面図



平面図



名称	規格	単位	数量
床掘	小規模	(m ³)	1.9
埋戻し	小規模	(m ³)	1.9

特記事項

木材	木材は杉材（丸太材はD-クリ加工）を使用する。 木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。 木材は全て加工後、AZNA ヴェンチアPEC030木材保存剤を加圧注入処理する。 加圧注入方法はJIS A 9002による。 本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。 木材の見え掛り部は面取を行なう。 柱、横木は背割を行なう。深さは、図示無き限り、木材の1/2までとする。 柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザー0GR塗布とする。 木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワームックスS 塗装とする。
ボルト類	ボルトは溶融亜鉛めっきとする。
座掘	見え掛り（木材表面）のボルトは図示無き限り座掘内に納める。 見え掛りの座掘は、シリコンキャップをつける。（下方向からを除く）
その他	二重式樹脂キャップはポリプロピレン樹脂製（コゲ茶）とする。 製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。 本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。 本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。 SPL製造表示ラベルの表示を行う（1ヶ所）。 設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。

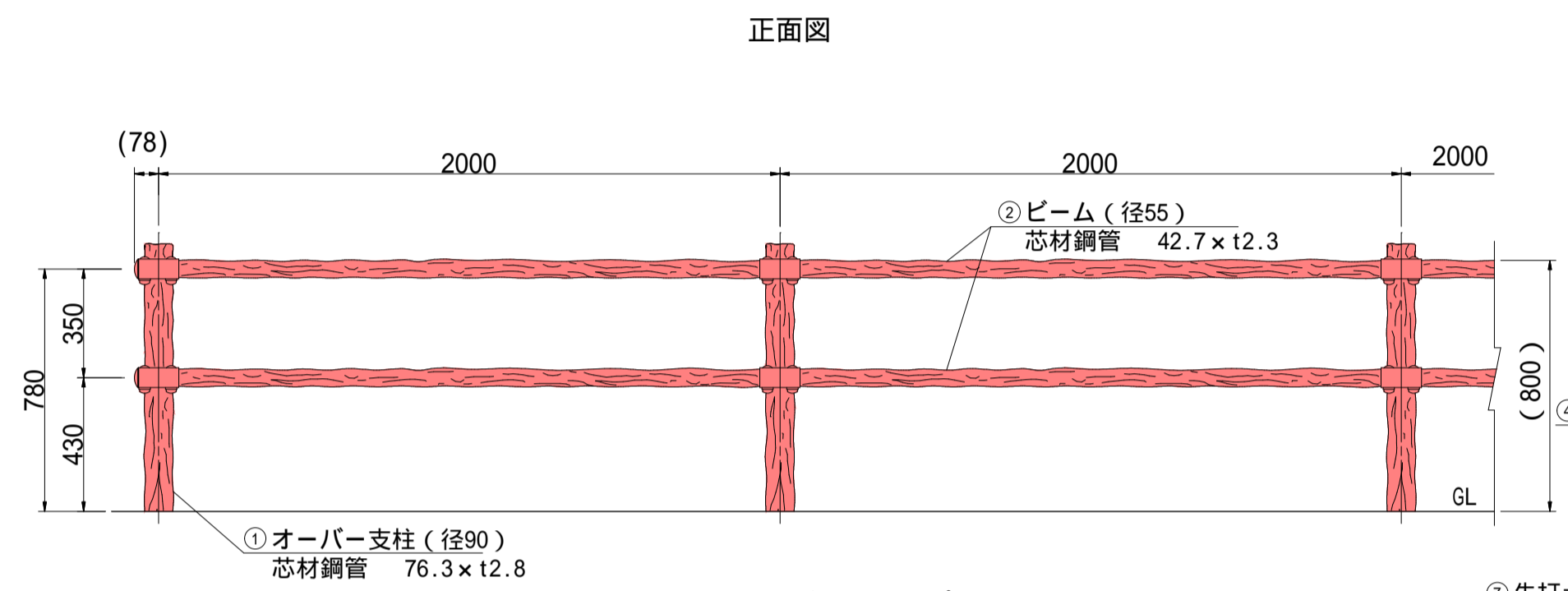
設計条件等

防護柵の設計強度は、P種：水平荷重390N/m、垂直荷重590N/mとする。
土質係数は、2.9x10 N/m4を想定している。
沈降力は考慮しないこととしている。

令和5年度 自身運営の環濠丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	10/17	柵工構造図	縮尺 1:20
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之 照査技術者 小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

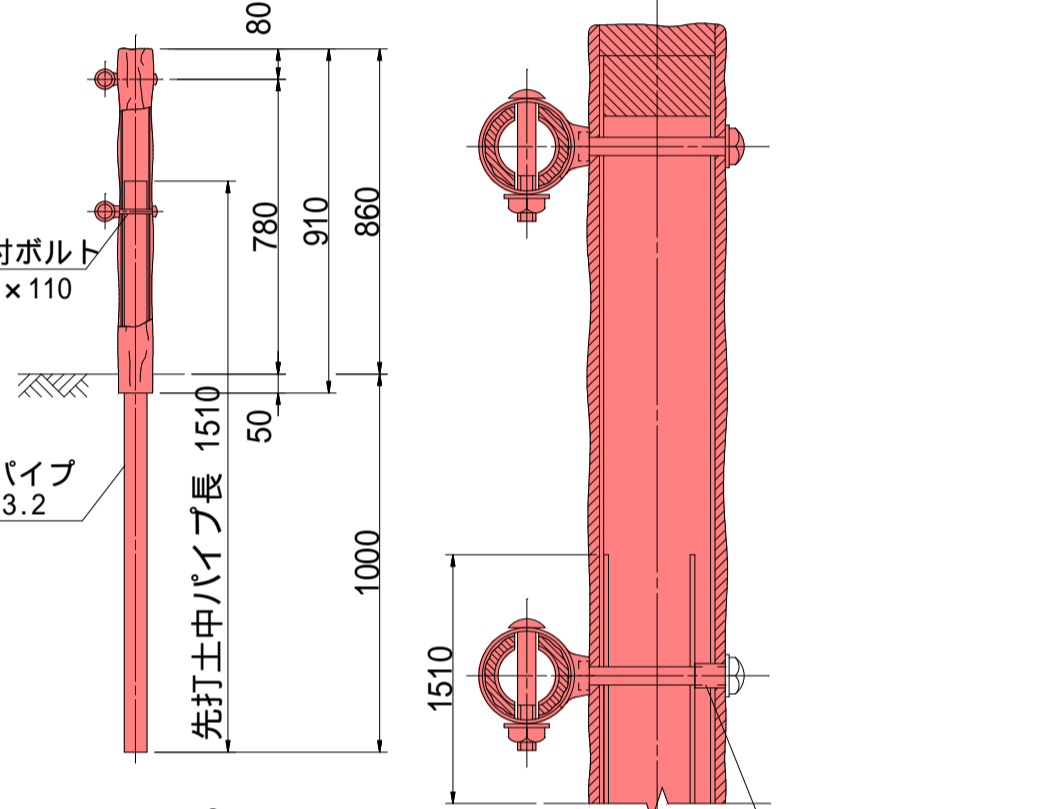
柵工、階段工構造図 s=1:20

防護柵

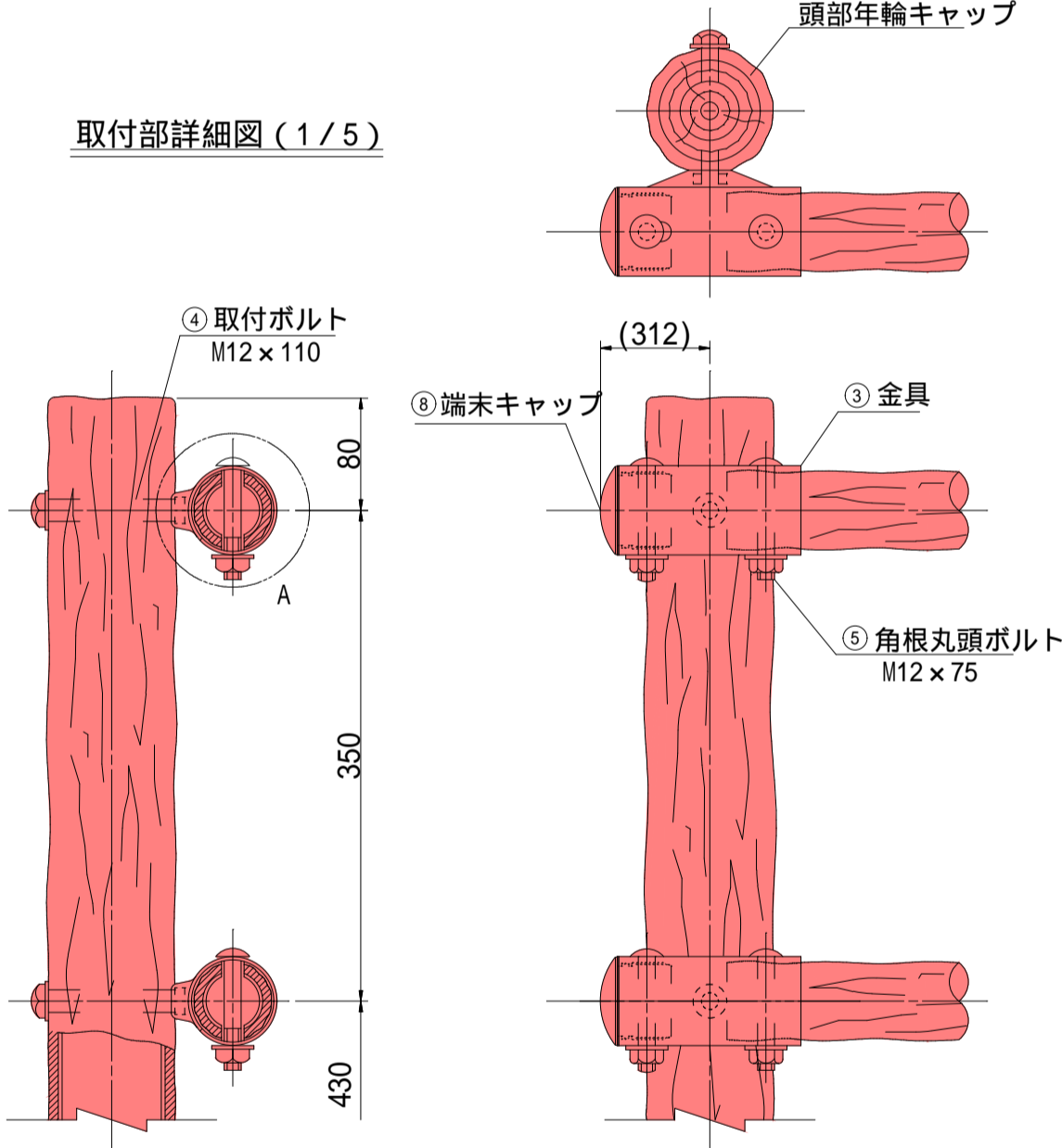


<土中打込み式>
PGF-208-20EH
先打土中パイプを打ち込み後、
オーバー支柱をかぶせます。

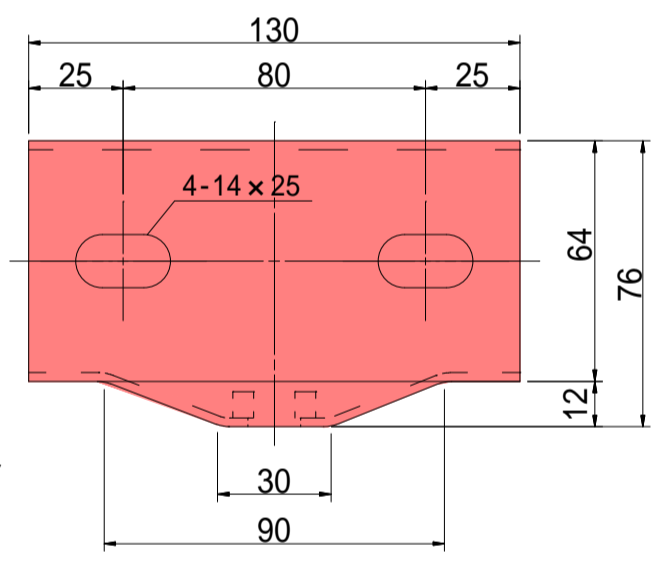
支柱 - 金具取付詳細図 (1/5)



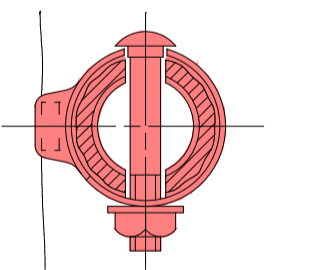
取付部詳細図 (1/5)



金具詳細図 (1/2)



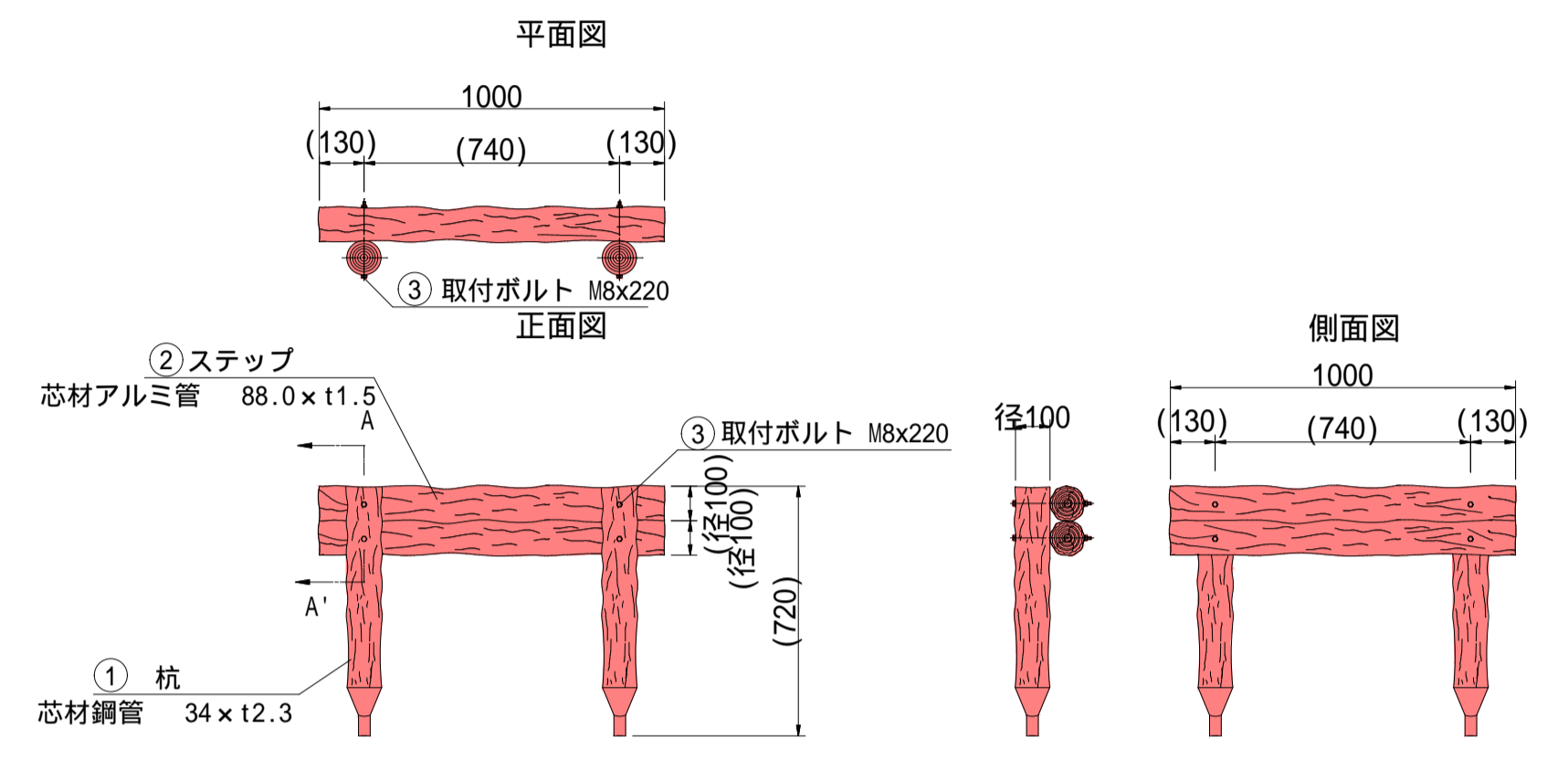
A部詳細図 (1/3)



部番	名称	材質	摘要	数量
1	オーバー支柱	STK400相当+再生ポリエチレン	高耐食溶融めっき鋼管+樹脂被覆	17
2	ビーム	STK400+再生ポリエチレン	垂鉛めっき+樹脂被覆	30
3	金具	SGH	垂鉛めっき+流浸塗装	8
4	取付ボルト M12×110	強度区分4.6	溶融垂鉛めっき+塗装	34
5	角根丸頭ボルト M12×75	強度区分4.6	溶融垂鉛めっき+塗装	68
6	スペーサーパイプ	SUS304	高耐食溶融めっき鋼管	17
7	先打土中パイプ	STK400相当	高耐食溶融めっき鋼管	8
8	端末キャップ	ポリエチレン	垂鉛めっき+流浸塗装	26
9	自在金具	SGH	垂鉛めっき+流浸塗装	26

注記：支柱及び横木の外径は凸部の平均値です。
：仕様は予告なく変更することがあります。

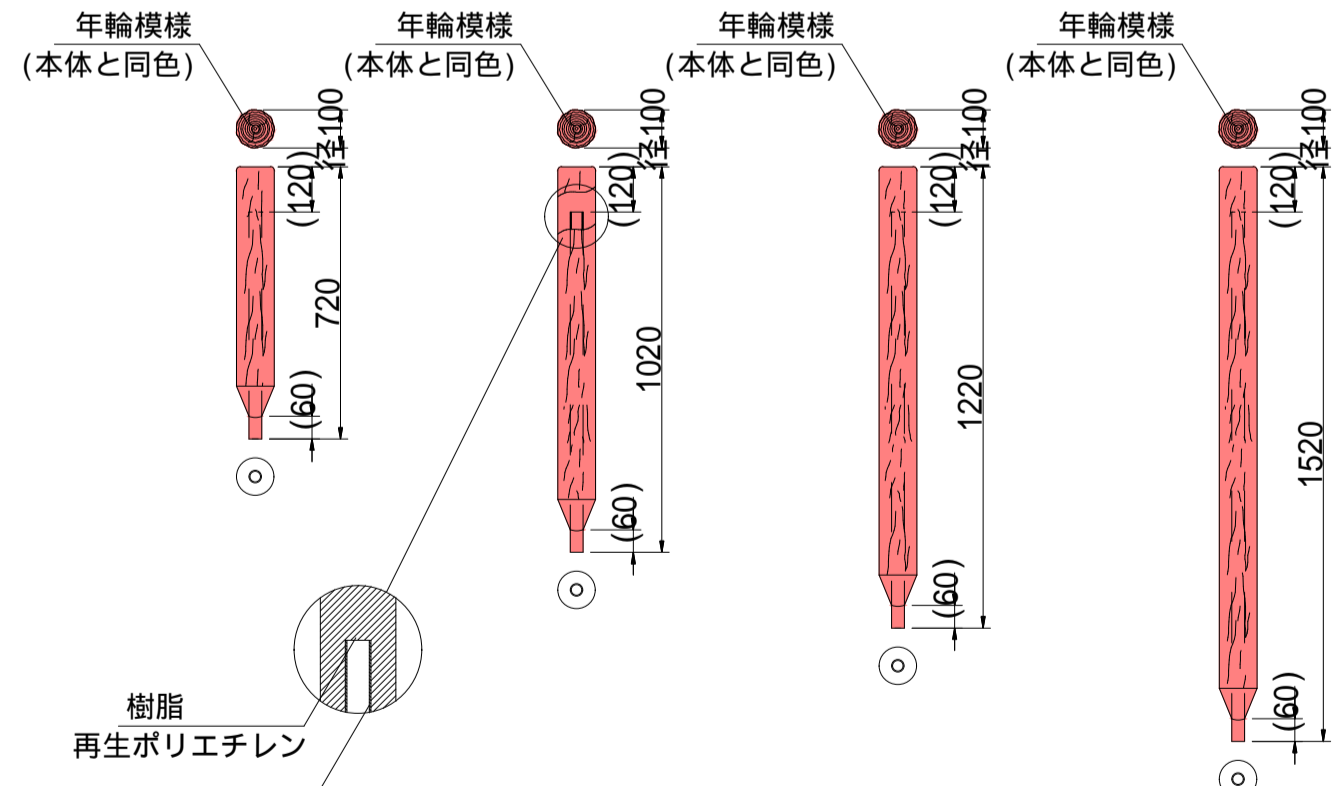
擬木階段



部材数量表 (一式当たり)

部材名	材質	摘要	数量
① 杭 (100×1020)	STK400+再生ポリエチレン	垂鉛めっき+樹脂被覆	24
① 杭 (100×1220)	STK400+再生ポリエチレン	垂鉛めっき+樹脂被覆	4
② ステップ (100×1000)	アルミ+再生ポリエチレン	アルミ+樹脂被覆	28
③ 取付ボルト (M8×220)	強度区分4.6	溶融垂鉛めっき	56

支柱の外径は凸部の平均値です。
支柱は地盤によって打込めない場合があります。
柱の長さは樹脂の収縮により多少ばらつくことがあります。
支柱の埋め込み深さを調整することにより、規定の高さとなるように、施工してください。
杭を打込む際は、芯材鋼管がずれないように、下穴にボルト等を差し込んで打ち込んで下さい。
仕様は予告なく変更することがあります。
杭は地盤によって打込めない場合があります。

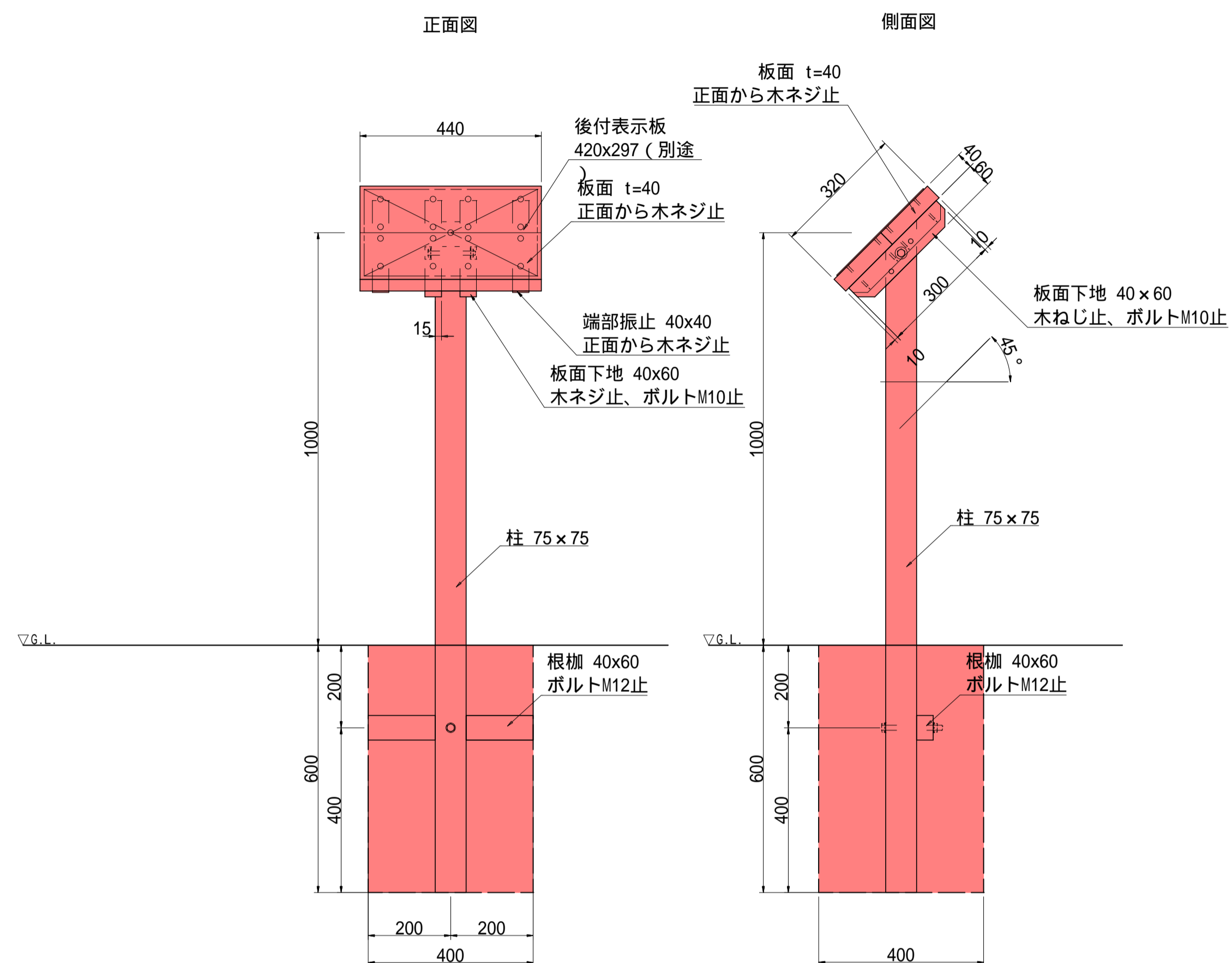


注記：外径は凸部の平均値です。
：杭は地盤によって打込めない場合があります。
：仕様は予告なく変更することがあります。

令和5年度 白雲温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番 号	11/17	柵工、階段工構造図	縮尺 1:20
松本市安曇			
課 長	係 長	照 査	設 計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

案内板構造図 s=1:10

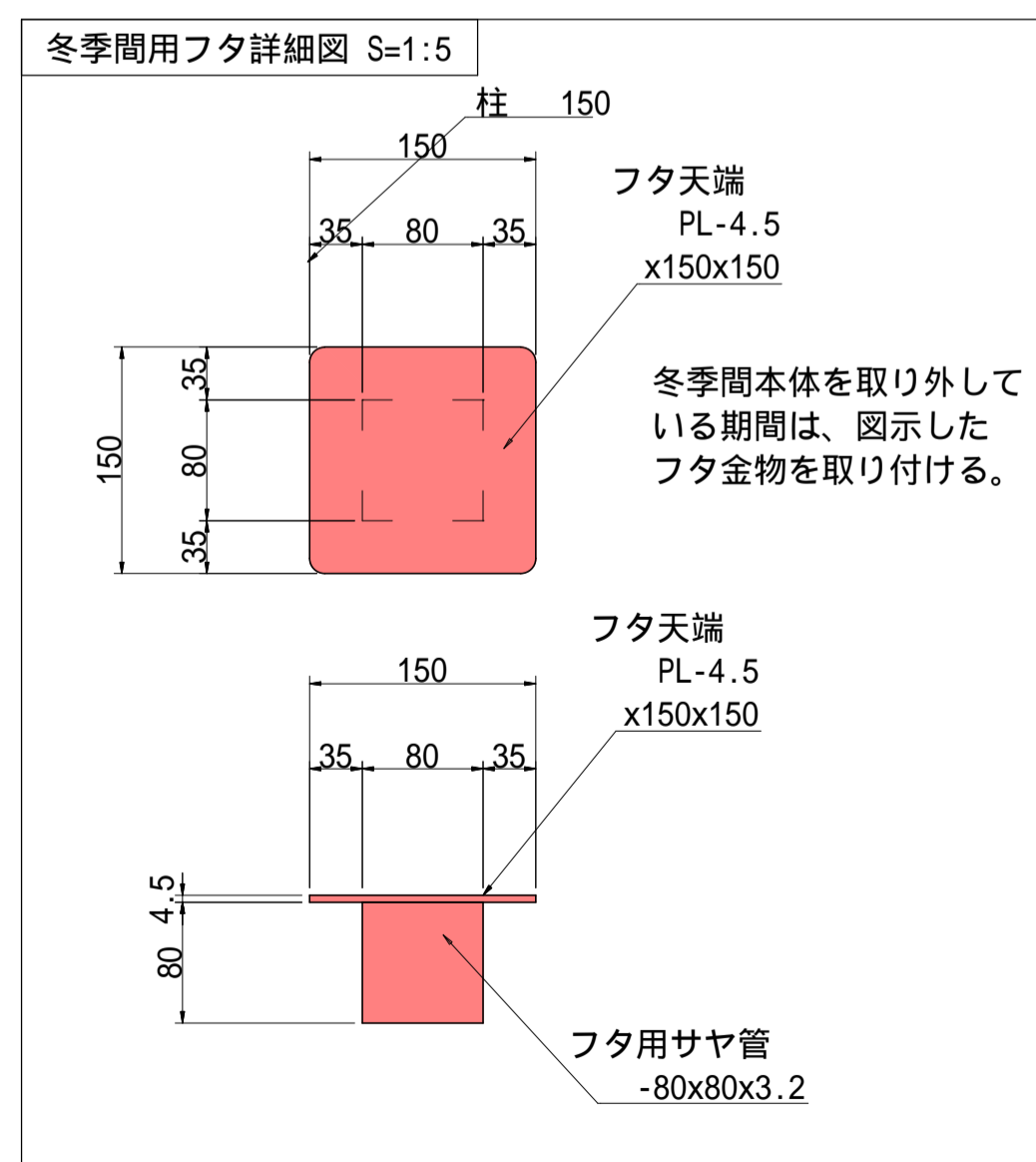
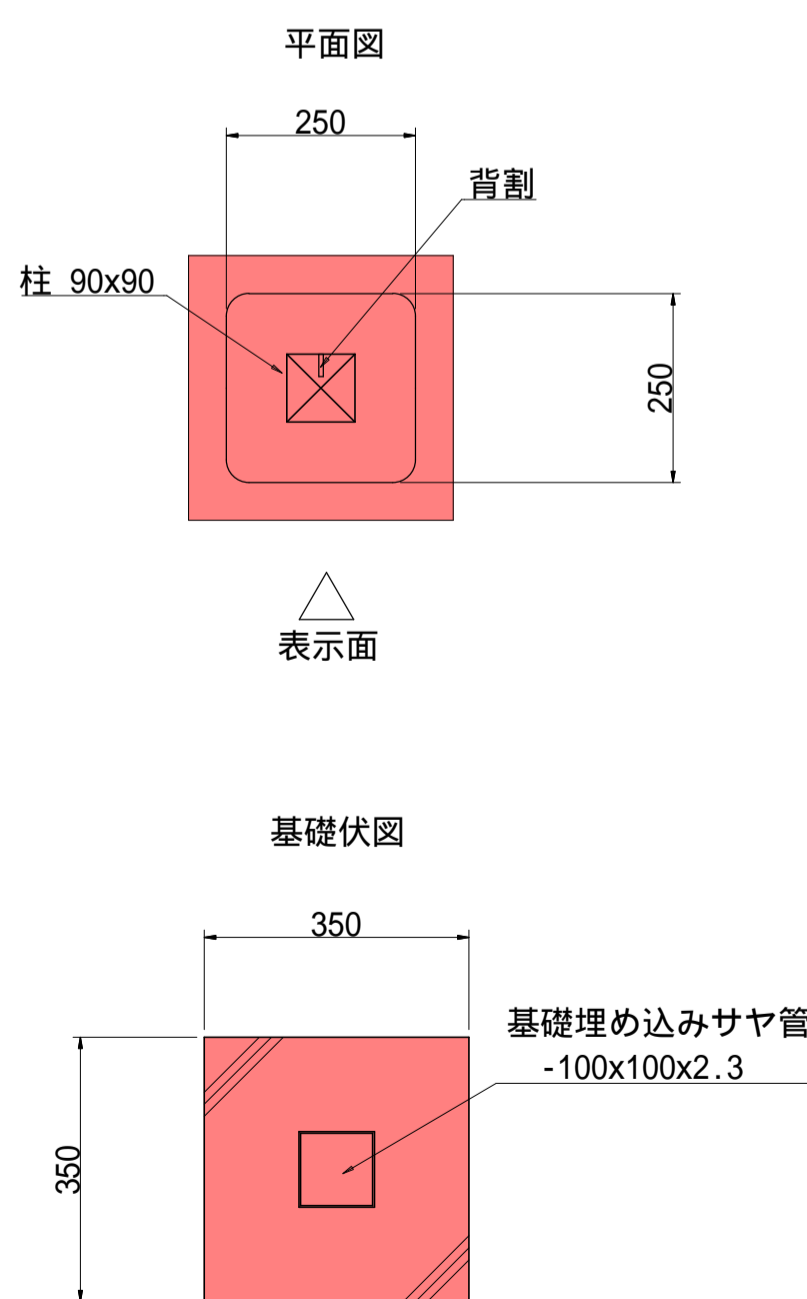
案内板（固定式）



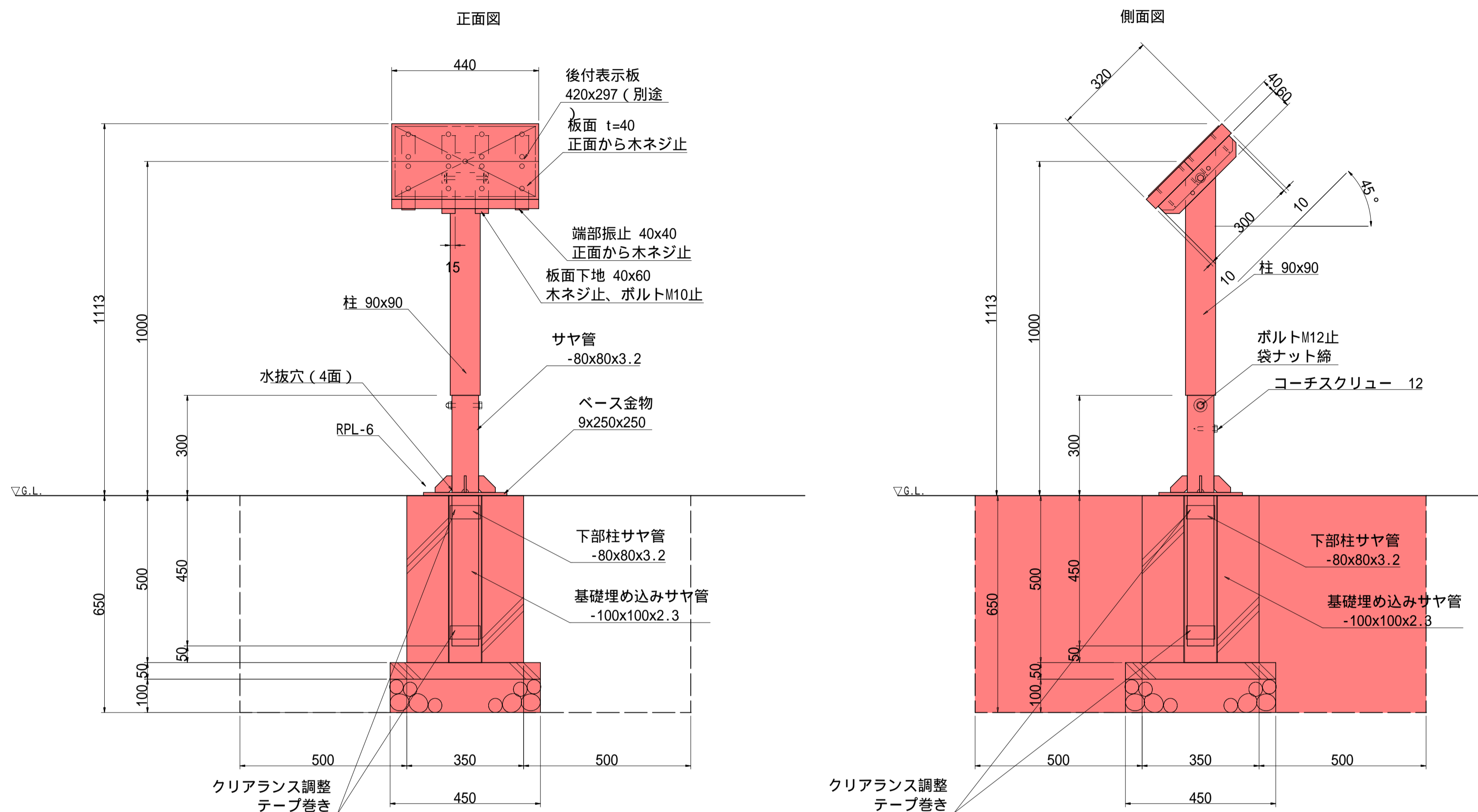
名称	規格	1箇所当たり	
		単位	数量
床掘	小規模	(m ³)	0.1
埋戻し	小規模	(m ³)	0.1

特記事項

木材	木材は杉材（角材はプレナ加工）を使用する。木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。木材は全て加工後、AZNA ヴンザ17EC030木材保存剤を加圧注入処理する。加圧注入方法はJIS A 9002による。本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。柱は背面側に背割を行う。木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワーマックスS塗装とする。木材の見え掛り部は面取を行なう。柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザ-OGR塗布とする。
ボルト類	ボルトは、図示無き限り、溶融亜鉛めっきとする。木ねじ類は、図示無き限り、ステンレスとする。
製品保証	製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。SPL製造表示ラベルの表示を行う。設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。



案内板（着脱式）



特記事項

木材	木材は杉材（角材はプレナ加工）を使用する。木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。木材は全て加工後、AZNA ヴンザ17EC030木材保存剤を加圧注入処理する。加圧注入方法はJIS A 9002による。本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。木材の見え掛り部は面取を行なう。柱は背割を行なう。木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワーマックスS塗装とする。柱の地際部は脚部鋼管の範囲にサンプレザ-OGR塗布とする。
ボルト類	ボルトは、図示無き限りステンレスとする。木ねじは、ステンレスとする。
鋼材	鋼材は、図示無き限り溶融亜鉛めっきとする。鋼材の見え掛り部は、変性エポキシ樹脂塗料による下塗りの上、アクリル樹脂塗料とする。塗装色はコゲ茶（19-20B）とする。
本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。SPL製造表示ラベルの表示を行う。設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。	

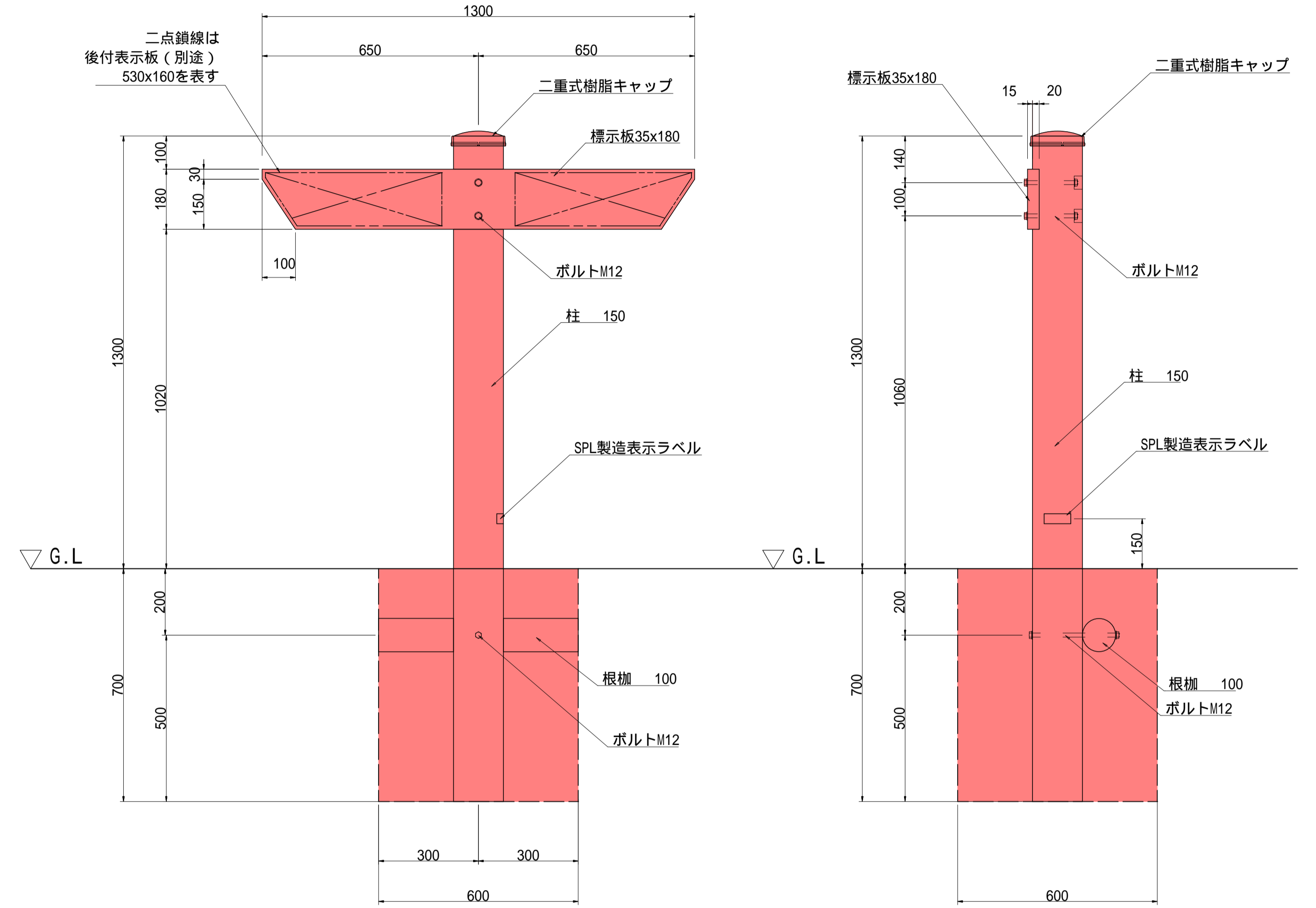
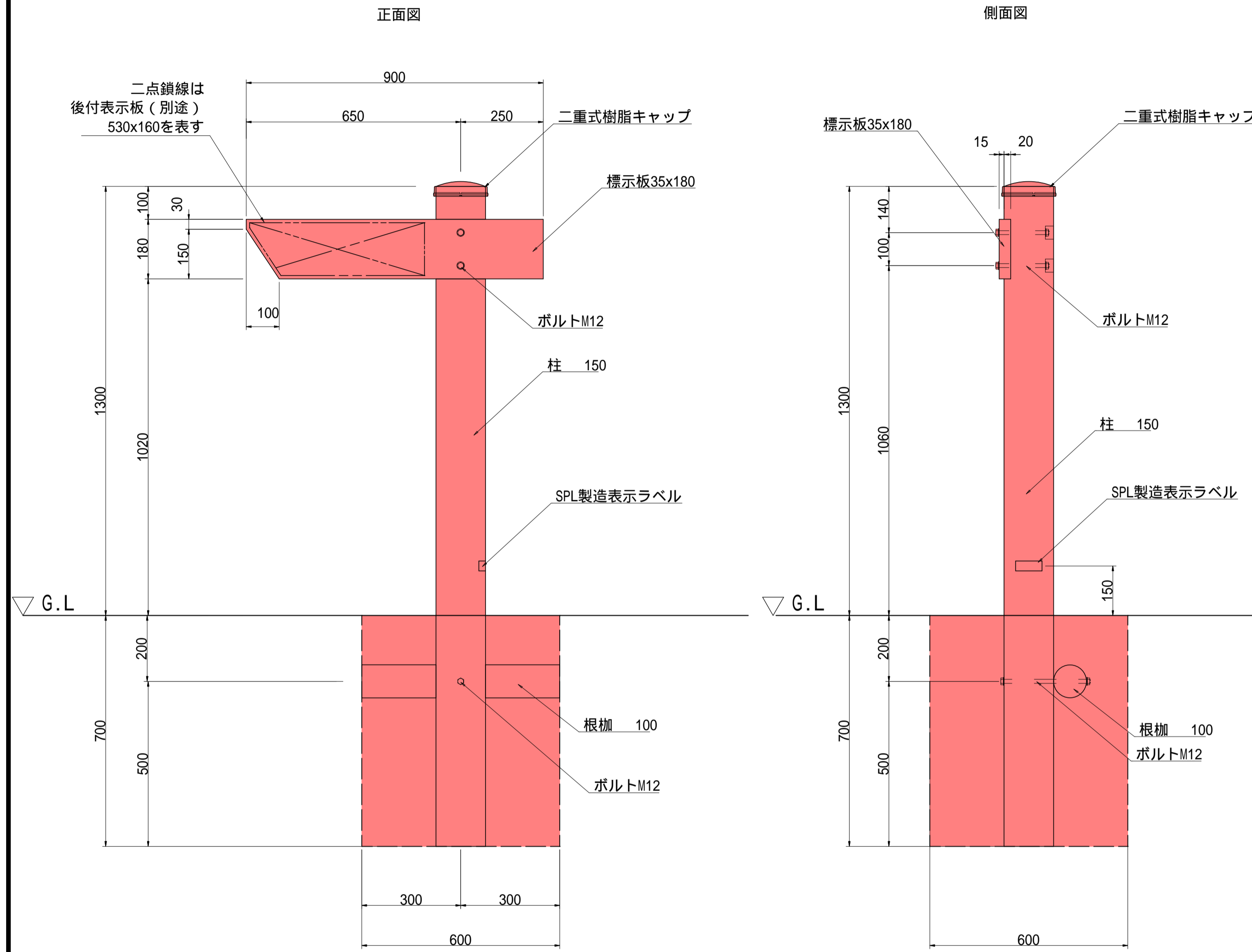
名称	規格	1箇所当たり材料表	
		単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	(m ³)	0.06
型枠		(m ²)	0.7
基礎コンクリート	18-8-25BB	(m ³)	0.01
型枠		(m ²)	0.1
基礎砕石	RC-40 t=10cm	(m ²)	0.2
ポイド管	150	(m)	0.5
床掘	小規模	(m ³)	1.2
埋戻し	小規模	(m ³)	1.1

令和5年度 白神温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	12/17	案内板構造図	縮尺 1:10
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

指導標構造図(1) s=1:10

指導標（片矢）

指導標（2方向両矢）



名称	規格	単位	数量
床掘	小規模	(m ³)	0.3
埋戻し	小規模	(m ³)	0.3

名称	規格	単位	数量
床掘	小規模	(m ³)	0.3
埋戻し	小規模	(m ³)	0.3

特記事項

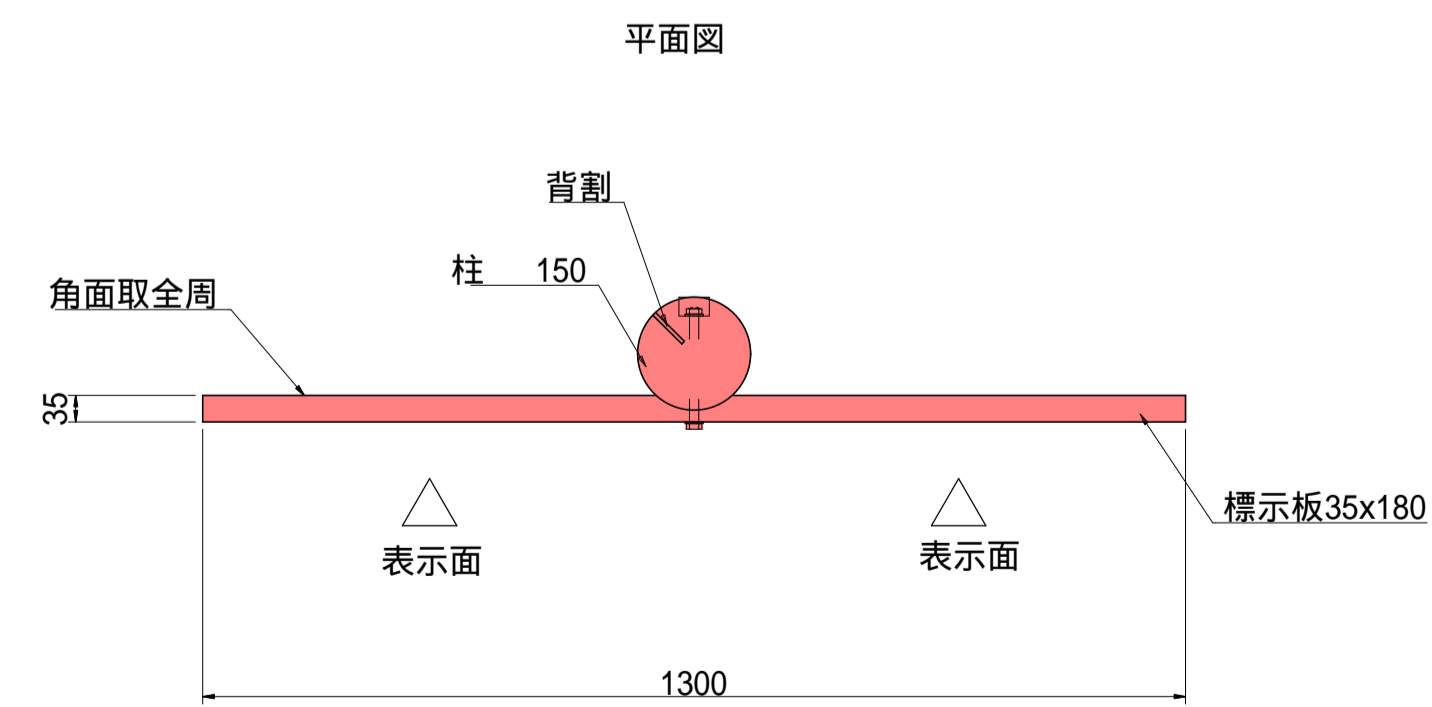
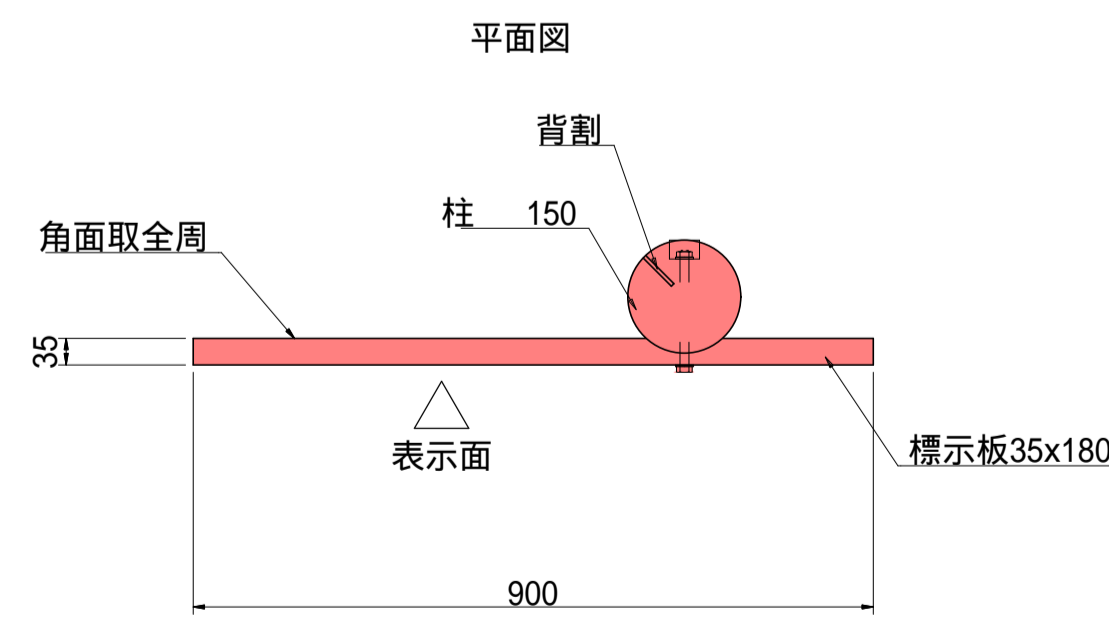
木材 木材は杉材（角材はプレーナ加工、丸木材はローグ加工）を使用する。木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。木材は全て加工後、AZNA ベンチアPFC030木材保存剤を加圧注入処理する。加圧注入方法はJIS A 9002による。本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。木材の見え掛り部は面取を行なう。柱は背割を行なう。深さは、図示無き限り、木材の1/2までとする。木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワーマックスS塗装とする。柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザ-OGR塗布とする。

ボルト類 ボルトは、図示無き限り、溶融亜鉛めっきとする。木ねじ類は、図示無き限り、ステンレスとする。

座堀 見え掛り（標示板表面は除く）のボルトは図示無き限り座堀内に納める。見え掛りの座堀は、シリコンキャップをつける。

その他 二重式樹脂キャップはポリプロピレン樹脂製（コゲ茶）とする。表示面の内容については、監督員と協議の上決定する。

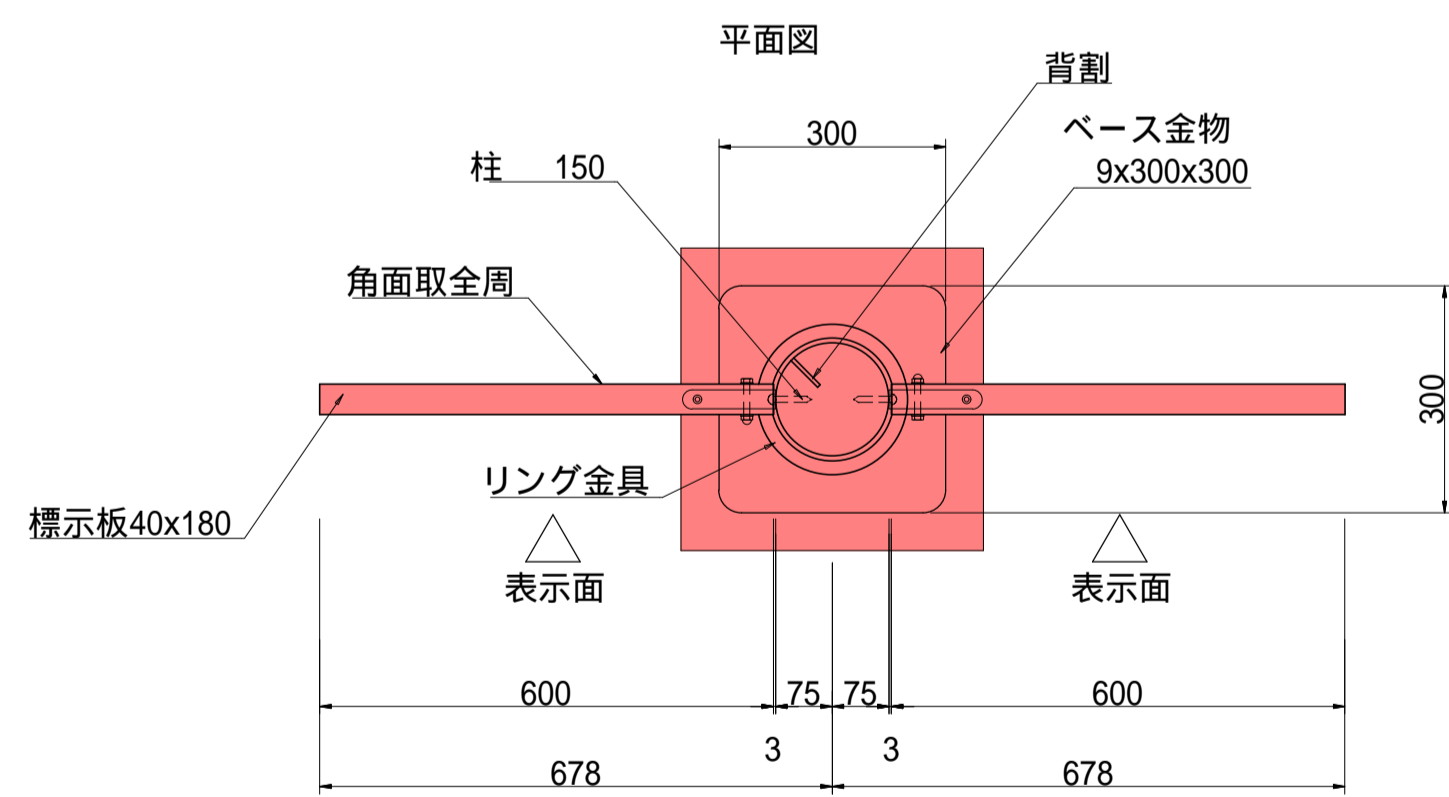
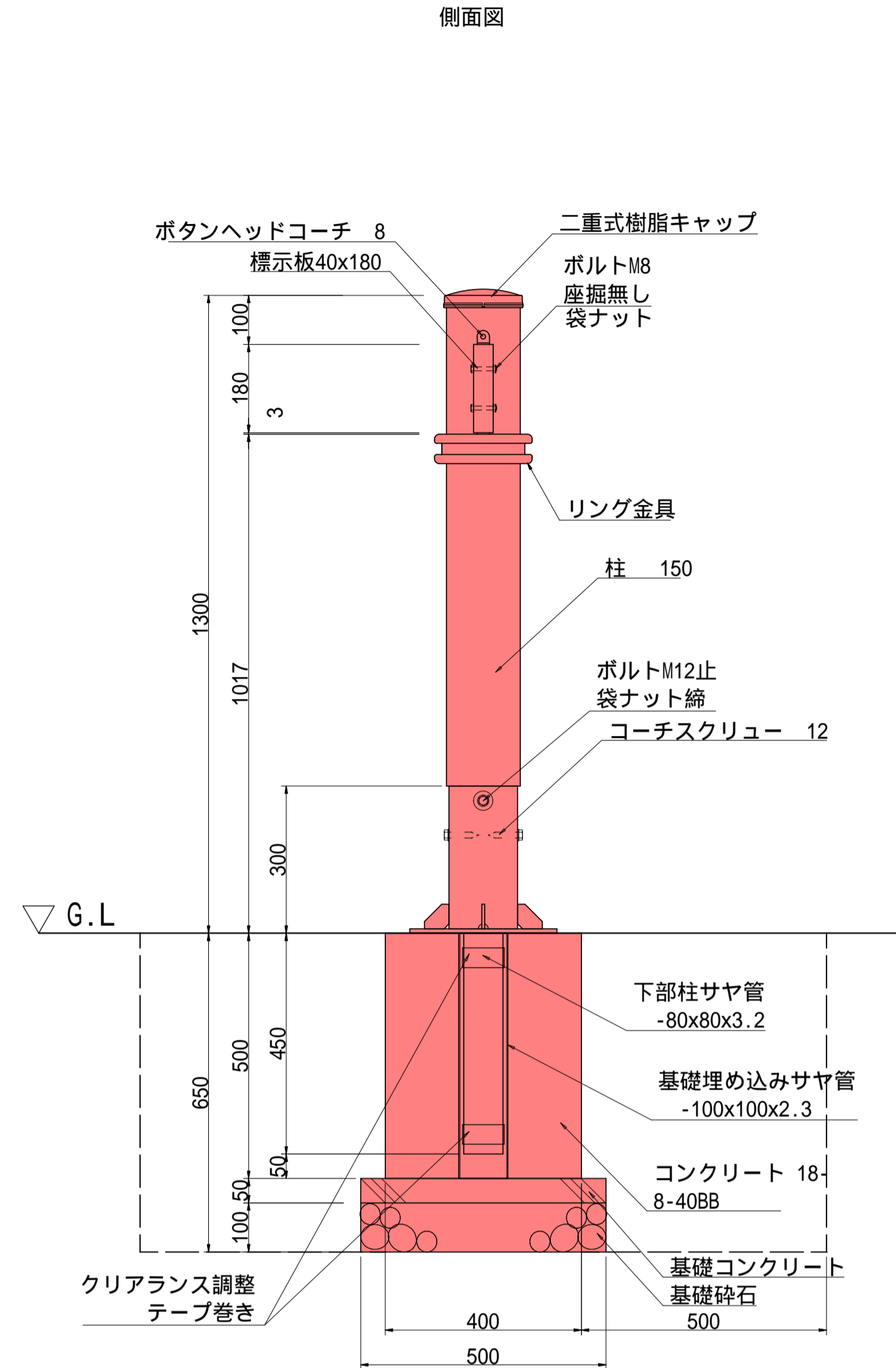
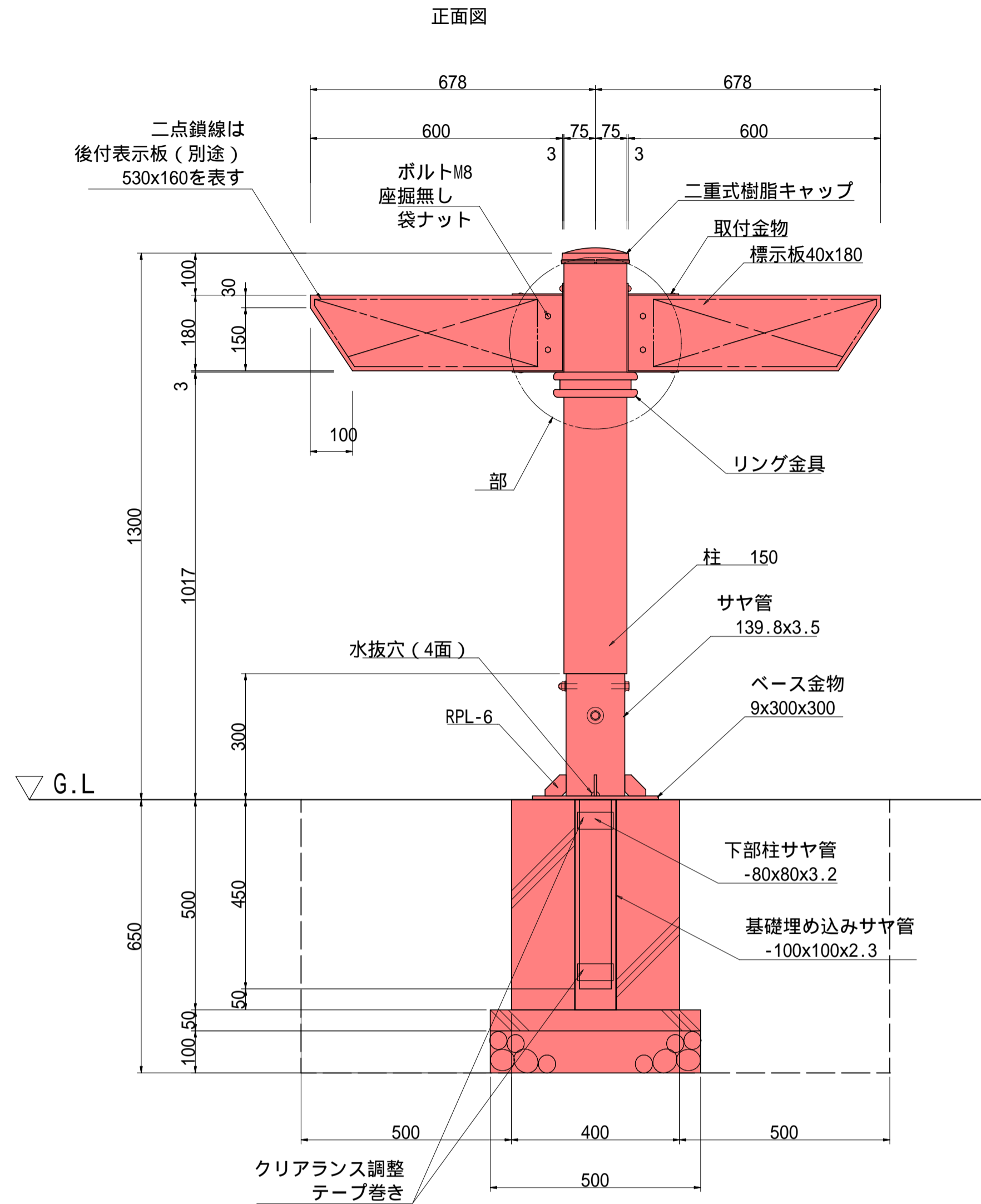
製品保証は2年、木部の腐朽に関しては5年の保証とする。本製品は（一社）日本公園施設業協会の総合賠償責任保険加入品とする。本製品は（一社）日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。SPL製造表示ラベルの表示を行う。設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。



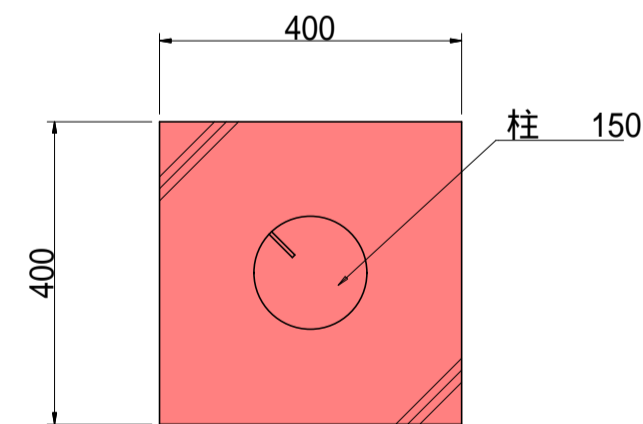
令和5年度 白鷺温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	13/17	指導標構造図(1)	縮尺 1:10
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

指導標構造図(2) s=1:10

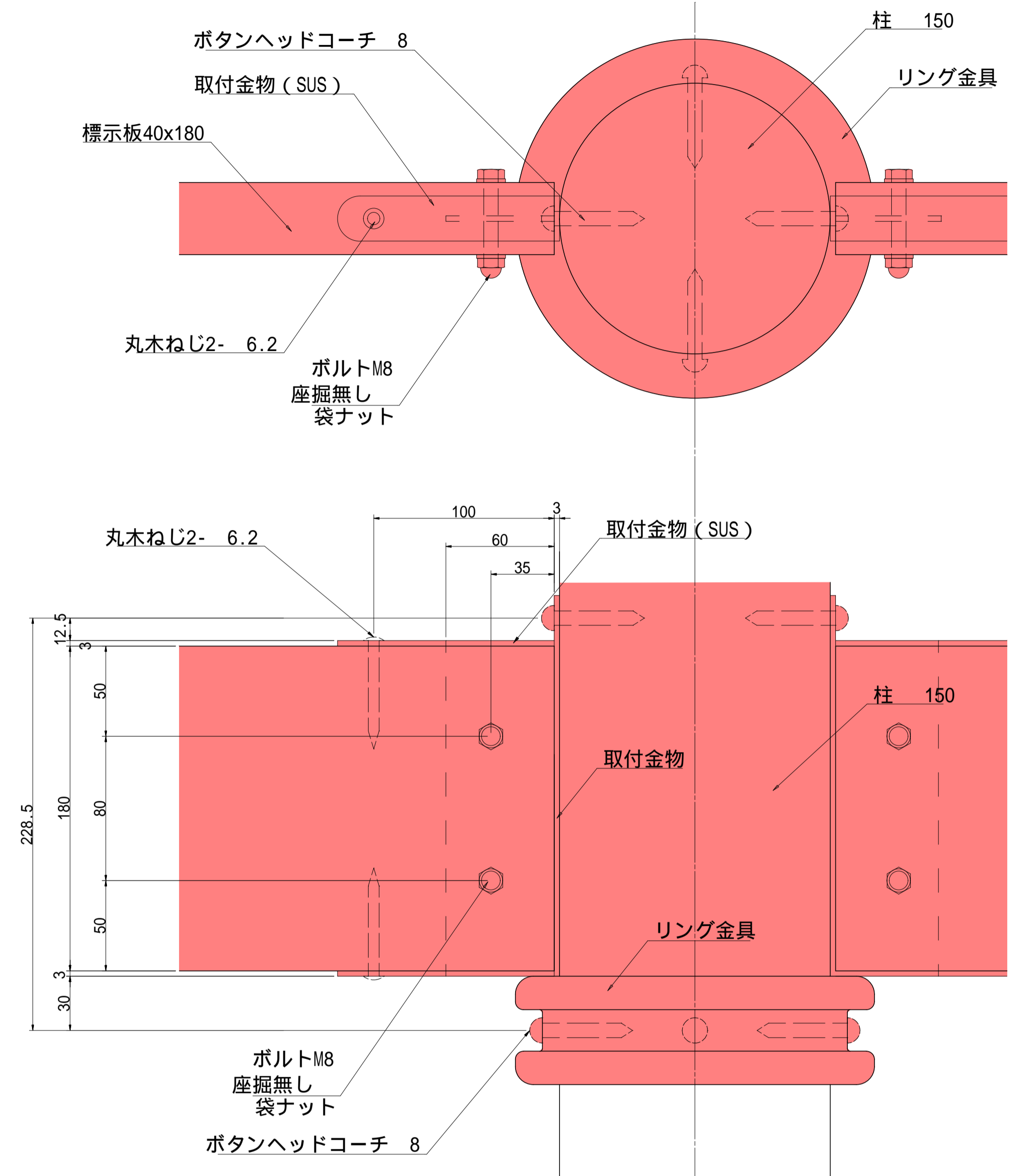
指導標 (脱着式)



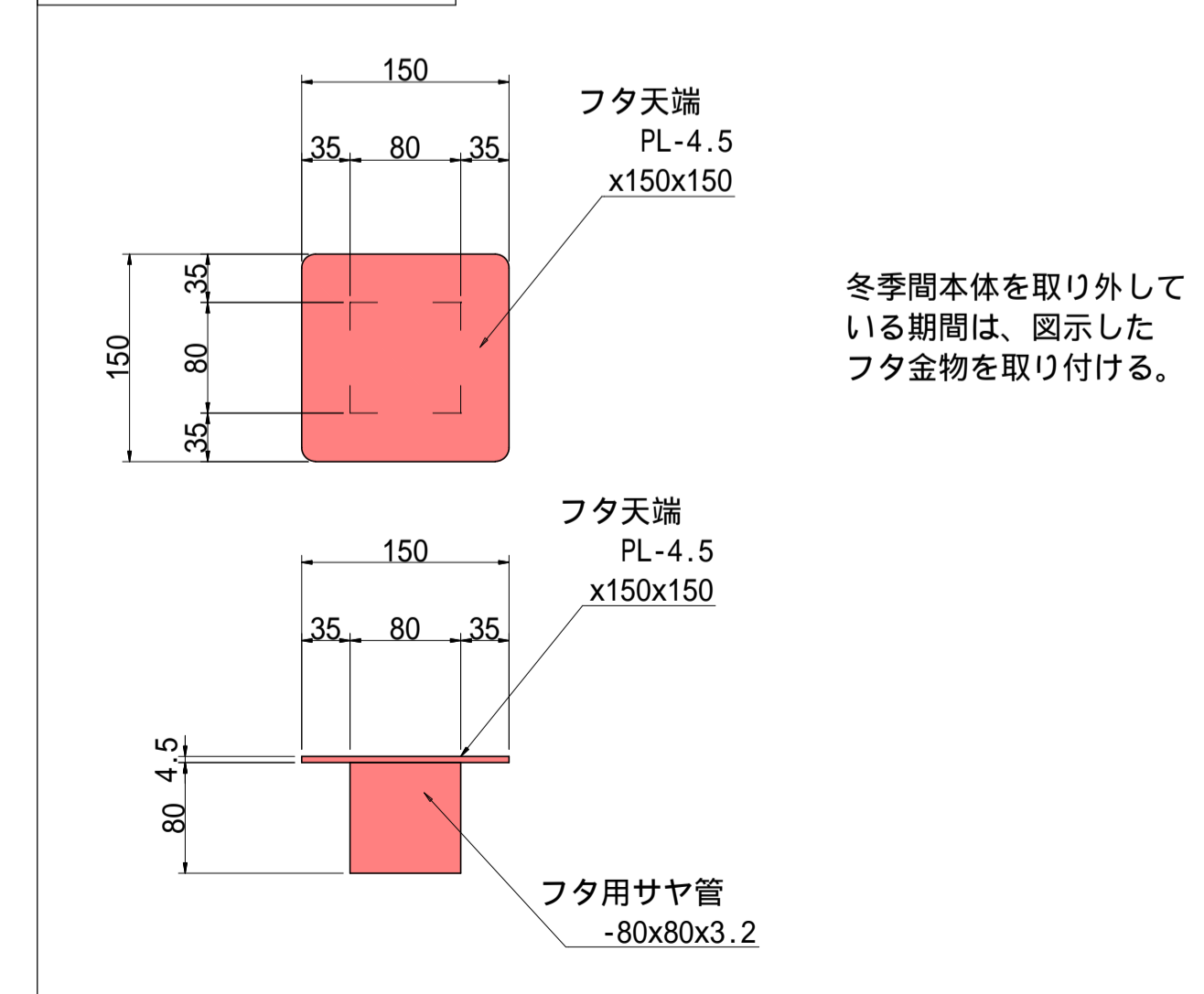
基礎伏図



部詳細図 S=1:2



冬季間用フタ詳細図 S=1:5



冬季間本体を取り外している期間は、図示したフタ金物を取り付ける。

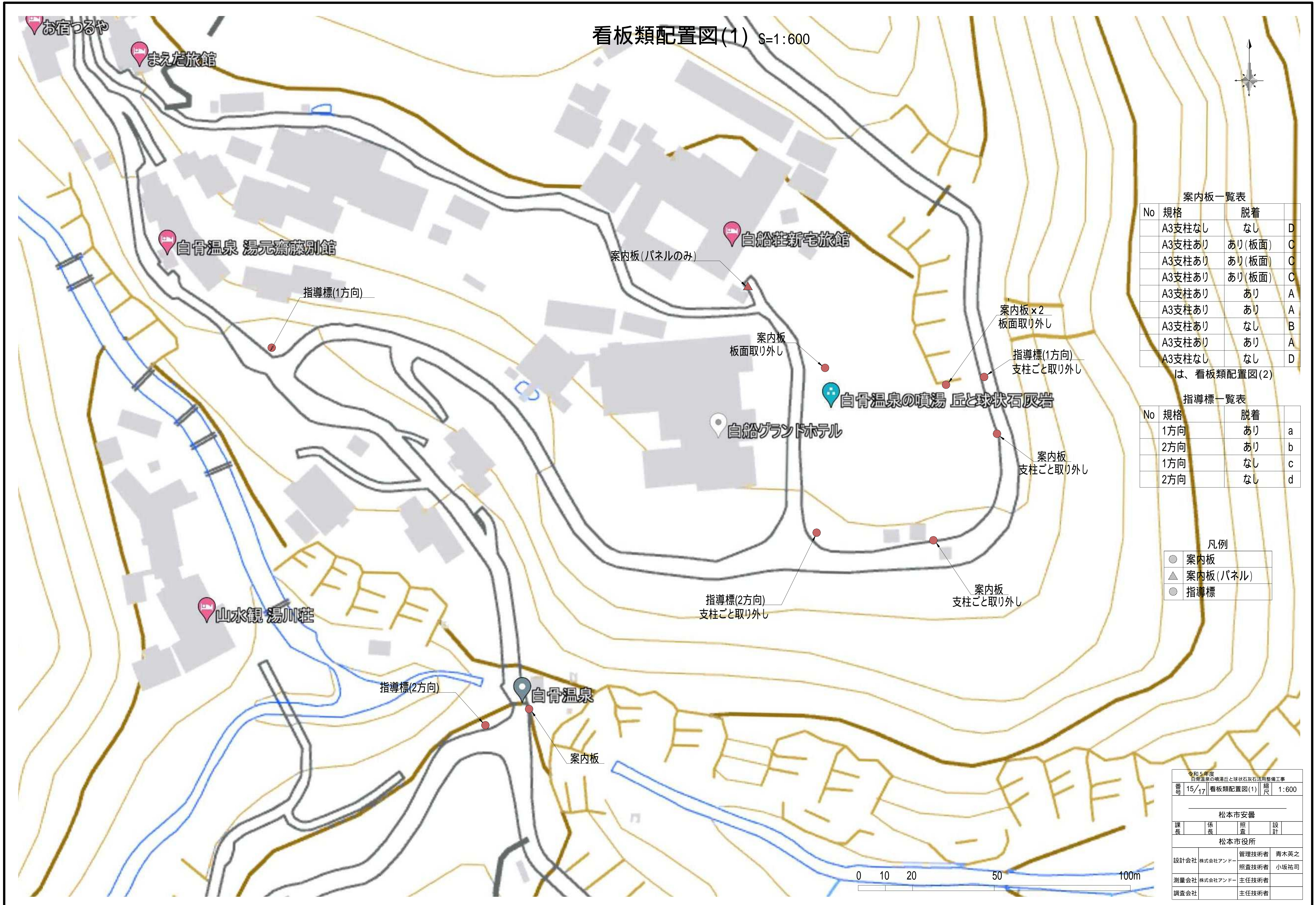
特記事項

木材	木材は杉材(角材はプレーナ加工、丸太材は0-刈加工)を使用する。木材は薬剤注入に適するように天然、又は人工乾燥処理を行う。木材は全て加工後、AZNA ベンゾアジペルコ30木材保存剤を加工注入処理する。加工注入方法はJIS A 9002による。本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。木材の見え掛り部は面取を行なう。柱は背割を行なう。深さは、図示無き限り、木材の1/2までとする。木材の見え掛り部は木材表面保護塗料ワーマックスS塗装とする。柱の地際部は上下10cmの範囲にサンプレザ-OGR塗布とする。
ボルト類	ボルトは、図示無き限り、溶融亜鉛めっきとする。木ねじ・ボタンヘッドコーチは、ステンレスとする。
鋼材	鋼材は、図示無き限り溶融亜鉛めっきとする。鋼材の見え掛り部は、変性エポキシ樹脂塗料による下塗りの上、アクリル樹脂塗料とする。塗装色はコゲ茶(19-20B)とする。
その他	二重式樹脂キャップはポリプロピレン樹脂製(コゲ茶)とする。リング金具(ADC-12)は、クロメート処理の上メラミン樹脂焼付け塗装とする。
本製品は(一社)日本公園施設業協会のSP表示認定企業にて製作する。設計条件や商品改良によって図面を変更する場合があります。	

基礎コンクリート	材料表	1箇所当たり材料表	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	(m ³)	0.08
型枠		(m ²)	0.8
基礎コンクリート	18-8-25BB	(m ³)	0.01
型枠		(m ²)	0.1
基礎砕石	RC-40 t=10cm	(m ²)	0.3
ポイド管	150	(m)	0.5
床掘	小規模	(m ³)	1.3
埋戻し	小規模	(m ³)	1.2

令和5年度 白粉温泉の噴湯柱と球状石灰石活用整備工事			
番号	14/17	指導標構造図(2)	縮尺 図示
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンド	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドン	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

看板類配置図(1) S=1:600



案内板一覧表

No	規格	脱着	
	A3支柱なし	なし	D
	A3支柱あり	あり(板面)	C
	A3支柱あり	あり(板面)	C
	A3支柱あり	あり(板面)	C
	A3支柱あり	あり	A
	A3支柱あり	あり	A
	A3支柱あり	なし	B
	A3支柱あり	あり	A
	A3支柱なし	なし	D

は、看板類配置図(2)

指導標一覧表

No	規格	脱着	
	1方向	あり	a
	2方向	あり	b
	1方向	なし	c
	2方向	なし	d

凡例

●	案内板
▲	案内板(パネル)
○	指導標

令和5年度
白骨温泉の噴湯丘と球状石灰岩活用整備工事

番号	15/17	看板類配置図(1)	縮尺	1:600
松本市安曇				
課長	係長	調査	設計	
松本市役所				
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之	
		調査技術者	小坂祐司	
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者		
調査会社		主任技術者		



看板類配置図(2) S=1:300



案内板一覧表

No	規格	脱着	
	A3支柱なし	なし	D
	A3支柱あり	あり(板面)	C
	A3支柱あり	あり(板面)	C
	A3支柱あり	あり(板面)	C
	A3支柱あり	あり	A
	A3支柱あり	あり	A
	A3支柱あり	なし	B
	A3支柱あり	あり	A
	A3支柱なし	なし	D

～ は、看板類配置図(1)

凡例

●	案内板
▲	案内板(パネル)
○	指導標

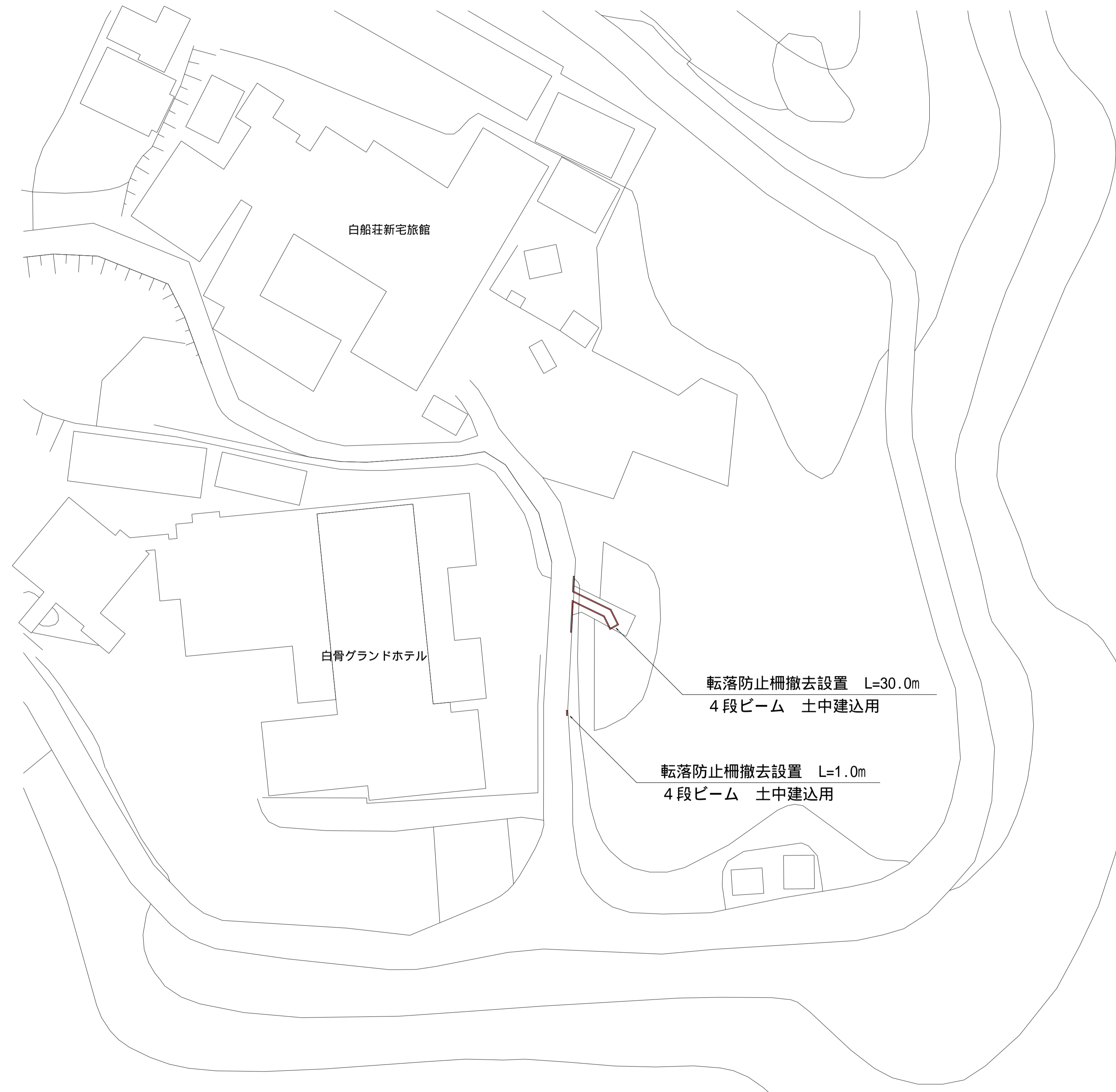
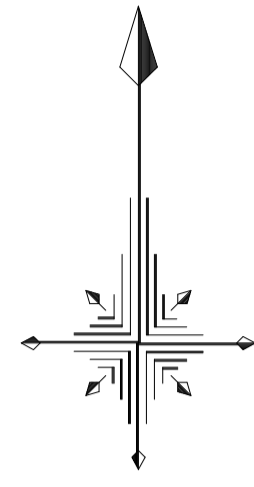
案内板(パネルのみ)

案内板
支柱ごと取り外し

令和5年度 白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番号	16/17	看板類配置図(2)	縮尺 1:300
白骨温泉			
松本市安曇			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	青木英之
		照査技術者	小坂祐司
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

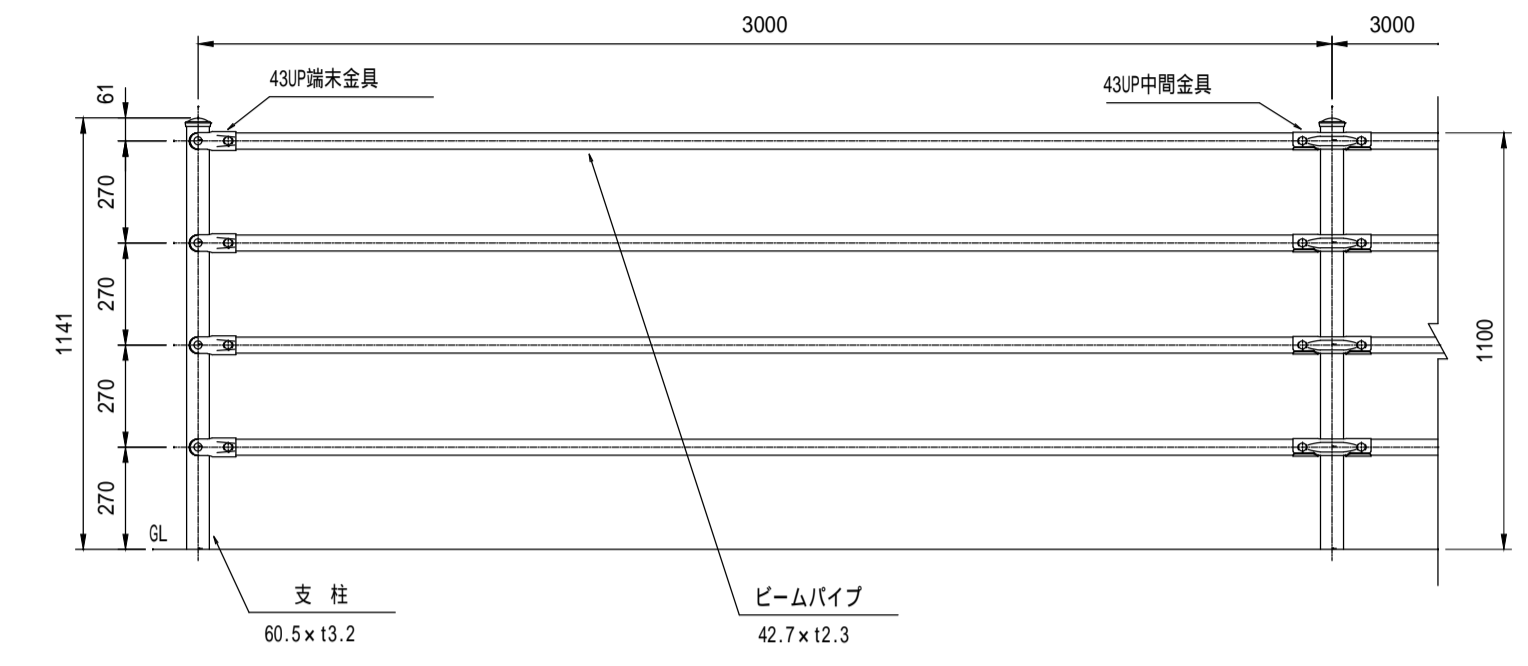
転落防止柵撤去設置

平面図

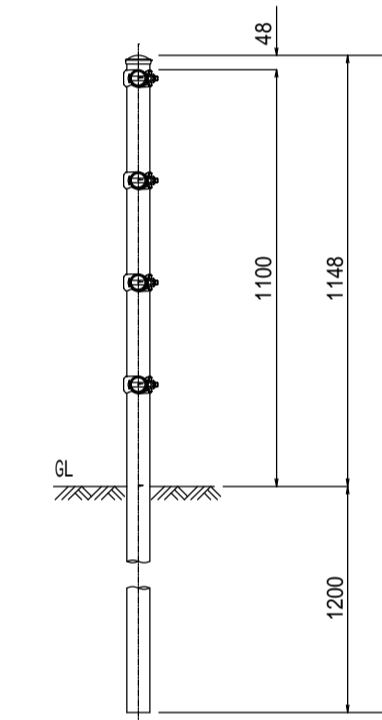


参考図

組立図 (1/20)



断面図 (1/20)



品名	材質	備考
支柱	STK400	亜鉛めっき・静電粉体塗装
ビームパイプ	STK400	亜鉛めっき・静電粉体塗装
43P中間金具	SGH400	亜鉛めっき・静電粉体塗装
43P端金具	SGH400	亜鉛めっき・静電粉体塗装
角根ボルト	4.6相当	滑触亜鉛めっき W12 x 65
角根ボルト	4.6相当	滑触亜鉛めっき W12 x 82
膜部キャップ	PE	着色樹脂
ナットアンカー		滑触亜鉛めっき W12
取付ボルト	4.6相当	滑触亜鉛めっき W12 x 30

(注記) 部品は場合により多少変更することがあります。

令和5年度 白骨温泉の噴湯丘と球状石灰石活用整備工事			
番 号	17/17	転落防止柵撤去設置	縮 尺 1:500
松本市安曇			
課 長	係 長	照 査	設 計
松本市役所			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	